

平成 23 年度  
流域水循環計画に基づく  
施策の実施状況  
〈北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域〉

平成 25 年 3 月

宮 城 県

— 目 次 —


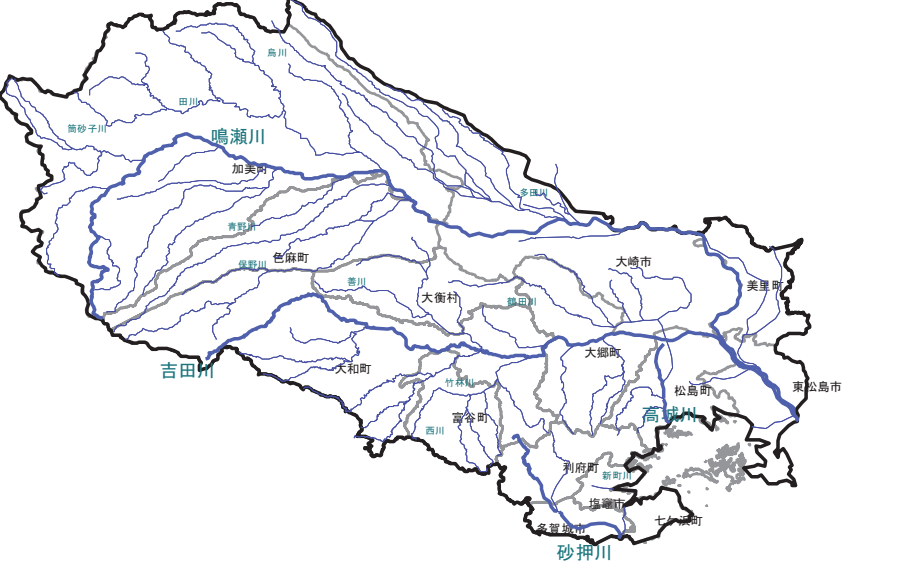
I	流域水循環計画	1
II	健全な水循環の確保に関する取組の実施状況	4
1	概要	4
2	要素ごとの実施状況	4
(1)	清らかな流れ	4
(2)	豊かな流れ	15
(3)	安全な流れ	17
(4)	豊かな生態系	17
3	水道水源特定保全地域の指定	20
4	管理指標による状況評価	21
(1)	北上川流域	21
(2)	鳴瀬川流域	21
(3)	名取川流域	22
III	資料	
1	関係団体等の取組報告事例	23

# I 流域水循環計画

流域水循環計画は、「ふるさと宮城の水循環保全条例」第12条により策定されるもので、流域における健全な水循環の保全を図ることを目的とし、流域の水循環の課題への対応、流域の上流から下流までが一体となり、県民、民間団体、NPO法人、事業者、関係行政機関等による連携・協働を図っていくための具体的な施策を定めるものである。

計画の推進に当たって、県内を5つの流域に分け、健全な水循環の保全を図る緊急度が高いと認められる流域から順に流域毎の水循環計画を定めており、鳴瀬川流域水循環計画が平成21年3月に、北上川流域水循環計画及び名取川水循環計画が平成23年1月に策定されている。

それぞれの対象区域は、下図に示すとおりである。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">北上川流域</p>		<p><b>【対象区域】</b> 石巻市(一部), 登米市, 栗原市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 涌谷町, 美里町(一部)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鳴瀬川流域</p>		<p><b>【対象区域】</b> 塩竈市, 多賀城市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 美里町(一部)</p>



【対象区域】  
仙台市，名取市，川崎町

図 1-2 計画対象区域(名取川流域)

流域水循環計画は、健全な水循環の保全を目指し、県民、事業者、行政等がそれぞれ公平な役割分担のもとに、自主的かつ積極的に取り組むための基本的な方向性を示した「宮城県水循環保全基本計画」をもとに策定されている。

この流域水循環計画の中では、それぞれの流域で以下の課題と対応が示されている。

表 1 基本計画における流域の課題と対応

基本計画における流域の課題		課題に対する対応
北上川流域	清らかな流れ ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水域の水質改善及び河川水質の維持	○ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水質調査等
		・伊豆沼・内沼自然再生事業 水質改善導水試験調査
		・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査
		○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上
		○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動
		○みやぎの環境にやさしい農業の推進
		・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用
		・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進
		・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進
		○家畜排せつ物の利用の促進を図るための宮城県計画に基づく家畜排せつ物の利用促進
○スマイルサポーターによる美化活動などの推進		
○伊豆沼・内沼自然再生事業		
豊かな流れ	渇水時における節水や水利用の調整	○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践
	ダム上流域等の水源林の整備、保全	○渇水情報連絡会等での情報の共有
		○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
		○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進
安全な流れ	災害時の流木対策や森林整備による災害の未然防止	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全等の推進
	洪水時の防災体制の強化	○地域防災力の強化
	河川整備による洪水被害の防止、軽減	○河川情報システムによる情報提供
	豊かな水田環境の保全と農業用ため池の保全管理	○河川整備計画に基づく河川改修の実施
豊かな生態系	ラムサール条約登録湿地及び河川・水路等の生物多様性の保全	○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動
		○伊豆沼・内沼自然再生事業
		○蕪栗沼遊水地環境保全事業
		○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版))
		○河川の生態系保全対策の推進
		・多自然川づくりの実施
		・在来個体群の保全
		○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動
		○水環境保全の普及啓発 水生生物調査
		○水生生物の保全に係る環境基準の類型指定

基本計画における流域の課題		課題に対する対応
鳴瀬川流域	清らかな流れ	○漆沢ダム等の現地調査等に基づく水質汚濁メカニズムの解明
		・異臭味や藻類の異常発生対策のための取水位置の改善
		・貯水循環装置による表層水と底層水の混合 等
		○松島湾水質浄化対策事業に基づく流入負荷量の削減等の推進
		・下水道・浄化槽等整備の着実な推進
		・下水道の高度処理の推進
	豊かな流れ	○水道事業体等による節水の普及啓発
		・広報誌などによる住民への節水の呼びかけ
		・湯水情報連絡会による湯水時の低水管理及び円滑な水利用等の湯水調整
		○環境配慮行動宣言(みやぎe行動(eco do!)宣言)に基づく節水の普及啓発
		・水道やシャワーの蛇口をこまめに止める
		・節水コマや水洗トイレ用疑似音発生器の導入
豊かな生態系	○鳴瀬川水系河川整備計画等に基づくダム整備	
	・筒砂子ダム、田川ダム、二ツ石ダムの計画的な整備	
	○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく農業利水施設の持続的な機能の発揮	
	・農業利水施設について点検整備等の実施体制整備	
	・適切な機能診断と予防保全対策 等	
	○みやぎ食と農の県民条例基本計画に基づく環境保全型農業の推進	
名取川流域	清らかな流れ	○釜房ダム、仙台港等の水質調査等
		・閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査
		・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査
		○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策
		○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上
		○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動
	豊かな流れ	○みやぎの環境にやさしい農業の推進
		・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用
		・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進
		・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進
		○スマイルサポーターによる美化活動などの推進
		○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
安全な流れ	○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践	
	○湯水情報連絡会等での情報の共有	
	○導水等による河川流量の確保	
	○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進	
	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全	
	○ハザードマップ活用による地域防災力の強化	
豊かな生態系	○河川情報システムによる情報提供	
	○河川整備計画に基づく河川改修の実施	
	○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動	
	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全	
	○蒲生干潟自然再生事業	
	○河川の生態系保全対策の推進	
豊かな生態系	・多自然川づくりの実施	
	・魚道等における遡上降下環境の改善	
	○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版))	
	○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動	
	○水環境保全の普及啓発 水生生物調査	
	○水生生物に係る環境基準の類型指定	

## Ⅱ 健全な水循環の確保に関する取組の実施状況

### 1 概要

#### (1) 清らかな流れ

公共用水域の水質調査，水生生物調査，下水道整備事業及び活動団体や市町村による美化活動が実施された。

#### (2) 豊かな流れ

流域内における水源かん養機能を維持し，豊かな水量を確保するために植樹等が実施された。

#### (3) 安全な流れ

平成 21 年度まで実施されていた多田川広域河川改修事業は平成 23 年度も休止となっている。また七北田川では，東北地方太平洋地震に伴って発生した津波の影響で河口が閉塞し，洪水時の治水安全度等が懸念されるため，対策工事が実施された。

#### (4) 豊かな生態系

山間部では植樹事業・保安林整備事業・森林病虫害防除等事業の森林整備を実施し，河川などの水域では，田んぼの生き物調査の実施や在来種の保護等，生態系の保全に努めた。

### 2 要素ごとの実施状況

#### (1) 清らかな流れ

平成 23 年度の公共用水域水質測定結果によると，3 流域内のほとんどの環境基準点が設定された河川において，BOD の環境基準を達成していた。鳴瀬川流域の貞山運河では環境基準を超過していた。

3 流域内の環境基準点が設定された湖沼では，いずれの水域でもCOD の環境基準を超過していた。南川ダム，釜房ダム，大倉ダム，七北田ダムでは，全りんの環境基準が適用されているが，環境基準を超過していた。

3 流域内の環境基準点が設定された海域のうち，西浜，桂島，荒浜の 3 水域でCOD の環境基準の超過が見られたが，その他の水域は環境基準を達成していた。全窒素及び全りんの基準が適用される港橋，西浜，桂島 3 水域中，全窒素の基準については，全ての地点で環境基準を超過し，全りんの基準を達成したのは桂島の 1 水域にとどまっている。

表 2-2-(1)-1 公共用水域水質測定結果（平成 23 年度）

流域	区分	水域名	測定地点名	(単位：mg/L)								
				BOD		COD		全窒素		全りん		
				測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	
北上川流域	河川	金流川下流	小畑橋	2.0	2							
		有馬川	宇南田橋	0.8	2							
		北上川(4)	登米大橋(登米)	1.0	2							
		旧北上川上流	神取橋(和瀬)	1.4	2							
		旧北上川下流	門脇	1.1	3							
		迫川上流・二迫川上流及び三迫川上流	花山ダム流入部	0.5	1							
			鍛冶屋橋	0.5	1							
			洞方橋(栗駒ダム流入部)	<0.5	1							
			迫川中流	若柳	0.9	2						
			迫川下流	西前橋	2.2	3						
			江合川上流	轟(轟橋)	1.0	1						
			江合川中流	清水閘門	0.9	2						
			江合川下流	及川橋	1.4	3						
			出来川全域	小牛田橋	3.2	5						
			大崎市内河川全域	新堀サイホン入口(古川)	2.0	5						
			定川全域	定川大橋	1.1	5						
	湖沼	栗駒ダム	ダムサイト			2.0	1	0.13	-	0.006	-	
		花山ダム	ダムサイト			2.8	1	0.20	-	0.010	-	
		鳴子ダム	ダムサイト			1.7	1	0.27	-	0.018	-	
		伊豆沼	伊豆沼出口			9.6	5	0.75	-	0.051	-	
		長沼	長沼出口			9.3	5	0.56	-	0.018	-	
	海域	石巻地先海域(甲1)	工業港入口			3.4	8	0.40	-	0.020	-	
		石巻地先海域(甲2)	雲省野海岸沖H-1			3.2	8	0.17	-	0.017	-	
		石巻地先海域(乙1)	長浜沖N-2			1.9	3	0.12	-	0.015	-	
		石巻地先海域(乙3)	雲省野海岸沖H-2			2.8	3	0.18	-	0.015	-	
		石巻地先海域(丙)	工業港沖K-3				1.9	2	0.11	-	0.011	-
			雲省野海岸沖H-3				2.0	2	0.18	-	0.014	-
	鳴瀬川流域	河川	鳴瀬川上流	筒砂子橋	0.5	1						
			唐府沢川最下流	<0.5	1							
			漆沢ダム流入部(鳴瀬川)	<0.5	1							
鳴瀬川中流			感恩橋(南郷)	1.4	2							
鳴瀬川下流			小野橋(小野)	1.8	3							
吉田川上流			魚板橋	0.8	2							
吉田川下流			善川橋	1.3	3							
			二子屋橋(鹿島台)	1.7	3							
鶴田川			下志田橋(サイホン)	3.3	5							
高城川			明神橋	1.0	5							
新町川			常盤橋	1.6	5							
砂押川上流			多賀城堰	1.9	5							
砂押川下流			念仏橋	2.4	5							
貞山運河			貞山橋	37.0	5							
湖沼		漆沢ダム	ダムサイト			3.3	1	0.34	-	0.017	-	
		南川ダム	ダムサイト			3.9	3	0.45	(0.2)	0.012	0.01	
海域		松島湾(甲)	港橋			4.3	8	1.4	0.6	0.12	0.05	
		松島湾(乙)	西浜			3.3	3	0.67	0.3	0.066	0.03	
		松島湾(丙)	桂島			2.1	2	0.21	0.3	0.024	0.03	
		石巻地先海域(丙)	鳴瀬沖			2.0	2	0.14	-	0.018	-	
		仙台港地先(丙)	菖蒲田前-1			1.6	2	0.17	-	0.020	-	
		その他の地先海域	桂島海水浴場			-	2	-	-	-	-	
名取川流域		河川	七北田川上流	七北田橋	1.2	2						
			七北田川中流	福田大橋	1.8	3						
			七北田川下流	高砂橋	3.5	5						
			梅田川	福田橋	2.3	5						
			名取川上流	いもくぼ橋	0.6	1						
				北川橋	0.9	1						
	北向橋			0.7	1							
	深野橋			0.6	1							
	名取川中流		栗木橋余方	1.2	2							
	名取川下流		関上大橋	1.5	3							
	笹川		名取川合流前	2.2	5							
	広瀬川(1)		鳴合橋	0.7	2							
	広瀬川(2)		三橋	1.9	3							
	大倉川上流		滝の上橋	<0.5	1							
	大倉川下流		大倉川最下流	0.5	1							
	増田川上流		薬師橋	<0.5	2							
	増田川中流		小山橋	0.8	3							
	増田川下流		毘沙門橋	1.5	5							
	下堀用水路		境橋	1.0	5							
	川内沢川		筋違橋上流	2.1	3							
	湖沼	釜房ダム	ダムサイト			2.4	1	0.52	(0.2)	0.015	0.01	
		樽水ダム	ダムサイト			3.8	3	0.45	-	0.008	-	
		大倉ダム	ダムサイト			2.3	1	0.19	(0.2)	0.013	0.01	
		七北田ダム	ダムサイト			3.7	3	0.36	(0.2)	0.019	0.01	
	海域	仙台港地先海域(甲)	内湾-4			5.0	8	1.2	-	0.051	-	
			外湾-3			0.9	3	0.91	-	0.026	-	
		仙台港地先海域(乙)	蒲生-3			1.2	3	1.1	-	0.064	-	
			御殿崎-1			1.6	3	0.23	-	0.022	-	
		仙台港地先海域(丙)	御殿崎-2			1.8	2	0.18	-	0.016	-	
		荒浜-3			2.5	2	0.48	-	0.018	-		

注1)測定値とは公共用水域水質測定結果による75%値(BOD・COD)又は年平均値(全窒素・全りん)で、着色部分は環境基準超過を示す。  
 注2)湖沼全窒素の環境基準は当分の間適用しない。  
 注3)松島湾(乙)西浜のCOD値はアルカリ性法で測定した値である。  
 注4)H23年度は震災の影響で桂島海水浴場については測定していない。

また、平成 23 年度の全国水生生物調査は、北上川流域内では 7 か所、鳴瀬川流域内では 2 か所、名取川流域内では 12 か所で実施された。この調査は、河川の水質を総合的に評価するため水生生物を指標として水質を 4 つのレベルに分けて判定する、環境省と国土交通省が一般市民の参加を得て実施しているものである。

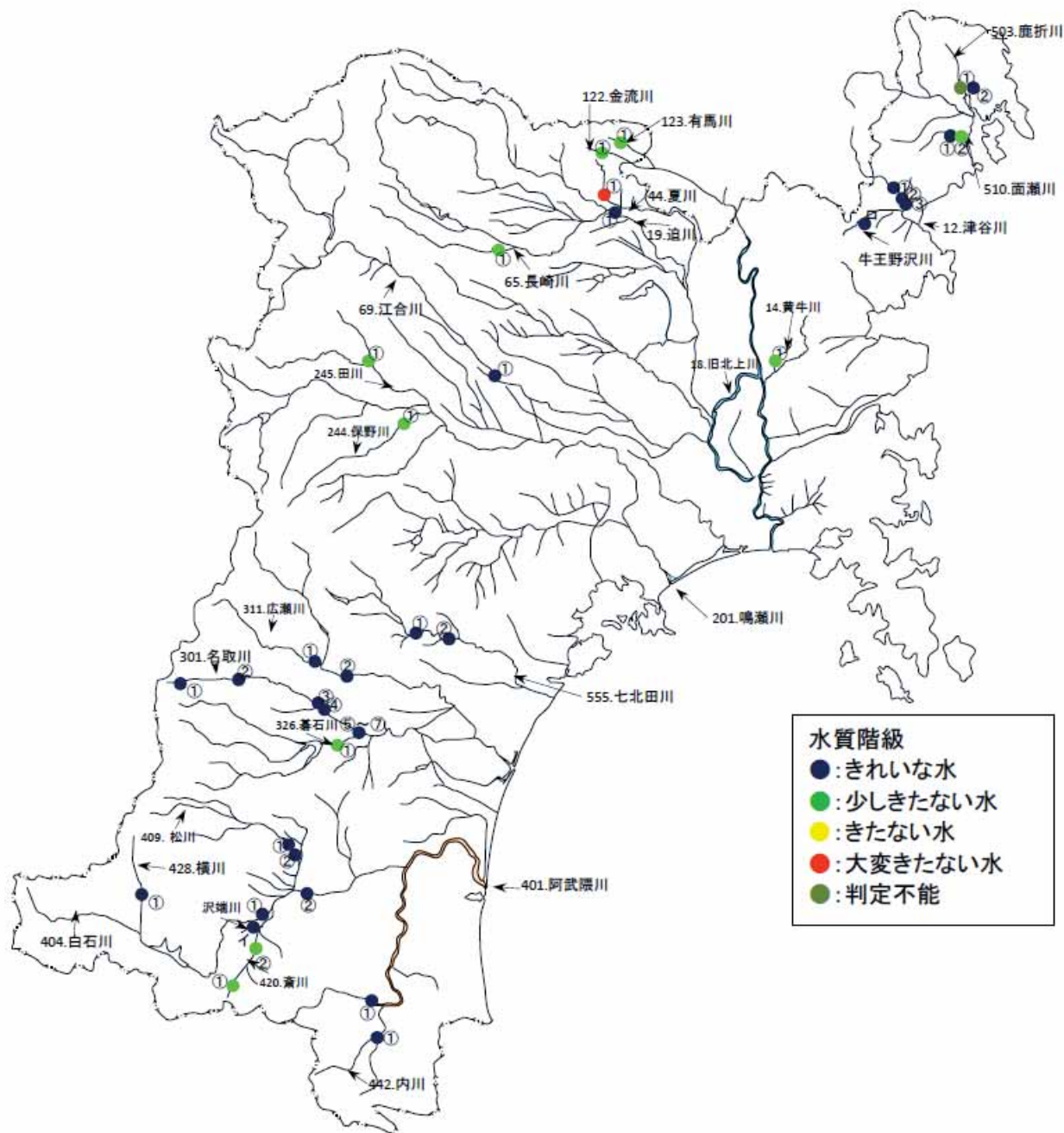


図 2-2-(1)-1 全国水生生物調査における鳴瀬川流域の調査地点等（宮城県内）



流域内では、下水道，農業集落排水施設，漁業集落排水施設等の集合処理施設や合併処理浄化槽等の個別処理施設の整備が進められている。

流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化は以下のとおりであり，年々上昇傾向にある。なお，平成 22 年度の値は東日本大震災の影響に伴い集計されていない。

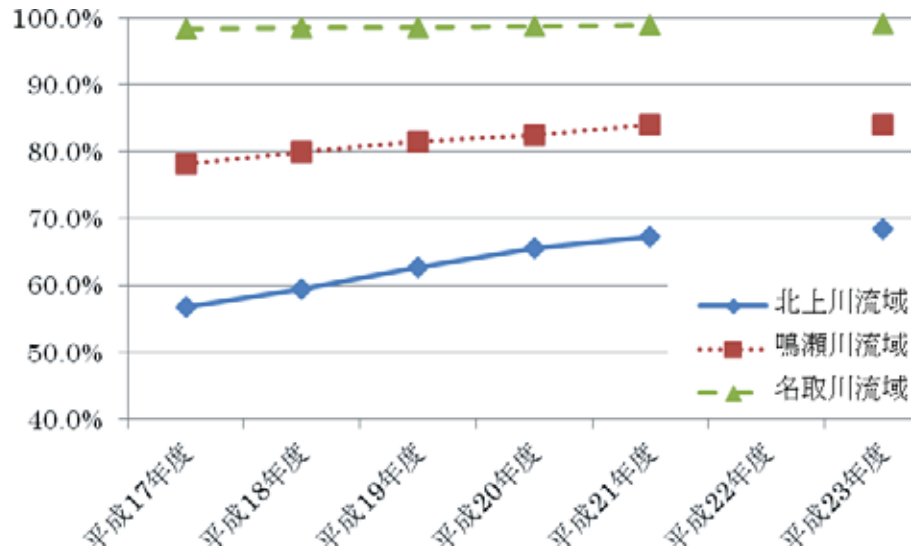


図 2-2-(1)-2 流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化

※北上川流域について，石巻市，大崎市，東松島市，美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について，東松島市，大崎市，美里町の一部で流域外を含む。

これら流域における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体とした。）。

<北上川流域での取組み>

1) 復興の森づくり等【NPO法人鬼首山学校協議会】 **北上** 鳴瀬 名取

親水を目的とした公園の環境整備や，水源の森づくり，船を利用した体験学習の推進と湖面の清掃活動を実施した。



2) ヒラウラス・クリーン作戦【とよま北上川かっぱの会】 **北上** 鳴瀬 名取

北上川の清流を確保することを目的に，登米大橋から下流 1 km 付近を年 2 回堤防・高水敷のごみ拾いや泥あげを行った。



3) 河川清掃【江合川北小牛田愛護会】

北上 鳴瀬 名取

河川愛護と水防意識の高揚のため、地域住民のボランティアにより年2回江合川河川敷における樹木伐採と清掃活動を行った。



4) 河川清掃【山桜会】 北上 鳴瀬 名取

北上川の清流を確保することを目的に、新飯野川橋から下流1km付近を飯野川出張所近辺の老人クラブによるゴミ拾いを実施している。



<鳴瀬川流域での取組み>

5) 河川清掃【大衡村河川愛護会】

北上 鳴瀬 名取

良好な河川の維持管理を実施し、天災の防止や地域住民の福祉の向上に寄与するため、鳴瀬川水系で雑草木の刈払いを行った。



6) 砂押川堤防環境保全活動【自然塾カワセミクラブ】 北上 鳴瀬 名取

カワセミクラブは、砂押川に飛来する野鳥の観察を行っている団体で、野鳥が飛来できる環境を守るため、砂押川周辺の清掃活動、外来植物の除去作業を行った。

◎水辺環境の保全活動

年に数回、砂押川のヨシをはじめとするあらゆる植物の上を覆って枯らしてしまふ、外来種のアレチウリ、クズ、オオブタクサなどの除去作業を行った。

◎国土交通省主催の全国一斉水質調査に参加

◎野鳥観察や臭気発生抑制の実施

7) 河川清掃【柵エフワーク】 北上 鳴瀬 名取

鳴瀬川の清流を確保することを目的に、鳴瀬川桜づつみ公園付近のごみ拾いを実施した。



8) 環境美化活動【多賀城市】 北上 鳴瀬 名取

砂押川の清流を確保するため、市内のボランティア団体が行う地域の清掃活動に對して、ごみ袋の無料配布及び回収を行った。

9) 鳴瀬川堤防除草作業【大崎市】 **北上** **鳴瀬** **名取**

堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与した。

- ◎機械除草，集草処分，散在塵芥処理（21,200 m<sup>2</sup>）
- ◎河川巡視
- ◎河川愛護活動



10) 災害廃棄物（漂着ごみ）清掃活動【松島町】

**北上** **鳴瀬** **名取**

東日本大震災の津波により多量の災害廃棄物が漂着した。そのため、漂着ごみの撤去により海域水質の向上と水辺環境の保全を図ることを目的とし、手樽海浜公園の清掃活動を実施した。津波による流木，漁業資材等約 40t の漂着ごみを集めた。



11) 第 18 回 水と森と風のくにまつり【県大崎地方ダム総合事務所】 **北上** **鳴瀬** **名取**

心身をリフレッシュし、明日への活力を養うとともに、森林やダム，河川等の重要性について国民の関心・理解を高めるため、漆沢ダムと周辺を会場としてダム施設見学等を実施した。



12) 環境保全型酒米の栽培【㈱一ノ蔵】 **北上** **鳴瀬** **名取**

農薬や化学肥料に頼らない酒米の栽培方法の確立や田んぼの生き物調査，環境保全型酒米の栽培を実施した。

- ◎環境保全型酒米栽培（一部圃場において農薬不使用，本田で化学肥料不使用にて酒米を栽培。その他にも，蔵の華栽培試験や，除草機械による効果試験などの実施）
- ◎田んぼの生き物調査
- ◎農薬不使用冬水田んぼの取り組み
- ◎宮城大学とグリーンツーリズムの実施（農業体験を通じて商品の企画）
- ◎会社の周りの県道清掃やイベントなどでゴミを出さない運動実施



13) 平成 23 年度公共用水域水質検査【東松島市】 北上 鳴瀬 名取

市内公共用水域における水質の現状を把握するため、鳴瀬川、吉田川、東名運河及び北上運河の水質調査を全 8 地点で 4 回実施した。

鳴瀬川及び吉田川は河川環境基準 B 類型の指定になっており、BOD の測定結果では、両河川とも全検体において環境基準を達成した。

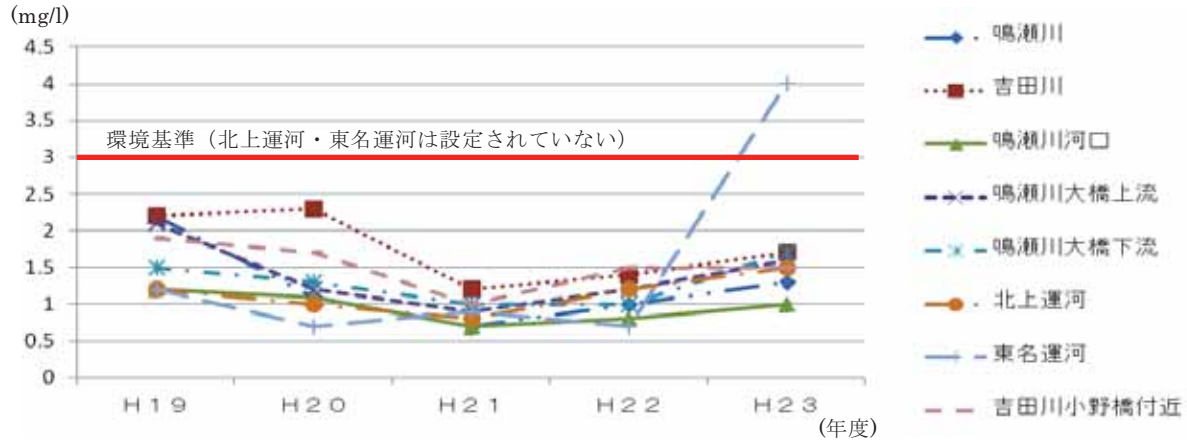


図 2-2-(1)-3 公共用水域水質調査結果 (BOD) (東松島市調査)

14) 漁場環境保全推進事業【県水産技術総合センター】 北上 鳴瀬 名取

内水面漁業の持続的発展のため、生産力の高い漁場作りを目指し、漁場環境と生態系の保全に必要な各種調査を行っている。

鳴瀬川で平成 8 年から継続して実施している魚類相調査において、平成 23 年度は 6 科 11 種の魚類が確認されており、アユやウグイ、オイカワ等を中心に魚類相は安定して推移している状況にある。また、底生生物の出現状況から見た底生生物値は清浄範囲とされている 6 以上を平成 18 年から常時上回るようになった。これに伴い、カジカ等の清浄な水域に生息する魚類も平成 13 年から毎年確認されるようになってきている。これらのことから、鳴瀬川の漁場環境は改善されていることが明らかになり、要因として周辺流域の下水道整備率の向上や畜産糞尿処理の適正化等が考えられた。

<名取川流域での取組み>

15) 身近な水環境全国一斉調査ほか【NPO法人宮城県河川環境研究会】 北上 鳴瀬 名取

身近な水環境全国一斉調査に参加することにより、水環境マップ作成へ情報提供などを行ったほか、総合学習支援や河川環境に関する研修会、魚道整備に関する指導を行った。



16) 菜の花の開花見学と釜房ダム周辺の清掃活動  
【NPO法人川崎町の資源をいかす会】

北上 鳴瀬 名取

釜房ダムに流入するごみを減らし水質の向上に努めることを目的にダム周辺の清掃活動を実施した。



17) 水の恵みを守る活動等【麒麟ビール(株)仙台工場】

北上 鳴瀬 名取

水源の保全を目的とし、平成 13 年から北蔵王山麓国有林で植樹と下草刈、枝打ちを行ってきたが、11 年目にあたる平成 23 年度は東日本大震災に被災し、活動できなかった。

また、大震災で発生した廃棄物の清掃による環境負荷軽減として、従業員がひとつずつ手で拾って分別処理など環境に負荷をかけない活動に取り組んだ。

さらに、ビールの原料や製造ラインの洗浄に使用される水についての節水の取組みも再開した。



18) 名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取り組み【名取川水系水質汚濁対策連絡協議会】

北上 鳴瀬 名取

名取川水系の河川・湖沼及び水路について河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図ることを目的に河川ごみ対策及び水質汚濁防止に関する啓発運動や水生生物調査などを実施した。



19) 広瀬川 1 万人プロジェクト（一斉清掃）【広瀬川 1 万人プロジェクト実行委員会】

北上 鳴瀬 名取

杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、広瀬川流域で秋の一斉清掃を実施した。13 会場で合計 1055 人が参加し、ゴミ袋 625 個分のゴミを回収した。

20) 平成 23 年度大倉ダム湖周辺清掃【県仙台地方ダム総合事務所】

北上 鳴瀬 名取

地域環境を自分たちの手で美しく保とうとする意識を養うと共に、仙台市民・塩竈市民の水道水の水源である大倉ダムの水質を守ることの大切さを意識すること目的として大倉ダム湖周辺の清掃活動を実施した。



21) 作並かつば祭り（親水イベント）【作並かつば祭り実行委員会】 **北上** **鳴瀬** **名取**

広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図るため、川遊びやニジマスつかみどり、スイカ割り、石ころアートなどを実施した。



22) 広瀬川で遊ぼう（親水イベント）【広瀬川市民会議】 **北上** **鳴瀬** **名取**

広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図るため、鯉のぼり、釣り堀、Eボート試乗体験など1500名が参加しました。



23) 広瀬川文化講座（学習会）【広瀬川市民会議】

**北上** **鳴瀬** **名取**

広瀬川の歴史やまちづくりとの関わり、環境や生態系など、様々な視点から専門の講師をまねき、広瀬川についての理解を深めた。年度末には講演の内容をまとめた印刷物を作成・配付した。

24) 雨水流出抑制施設設置費補助金交付制度【仙台市】

**北上** **鳴瀬** **名取**

都市の浸水防除能力の向上、合流式下水道からの未処理放流水による汚濁負荷削減、地下水のかん養などの健全なる水循環の形成に資するため、平成23年度は雨水浸透ます237基、雨水貯留タンク70基の設置費を助成した。

<複数流域での取組み>

25) 農地・水・環境保全向上対策【宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会】

北上 鳴瀬 名取

この取組は、農林水産省の農地・水・環境保全向上対策（営農活動支援）事業の活用により、環境負荷低減などの取組において県内の模範となる地域を育成し、本県の環境保全型農業の一層の推進を図るものである。

県内の5市町村、122の活動組織に属するエコファーマーが、それぞれ128の区域内の農地で環境負荷を低減する先進的な取組（化学合成農薬と化学肥料を県慣行の半分以下で栽培）を実践しており、これらの活動に対し、その栽培面積に応じた掛かり増し経費相当額及び活動経費を、宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会を経由して交付した。

表 2-2-(1)-2 本県における農地・水・環境保全向上対策（営農活動支援）の年次推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
取組市町村数	5	5	5	5	5
活動組織数(*1)	97	122	122	122	122
地 区 数	102	128	128	128	128
取組面積(ha)(*1)	4,124	5,364	5,553	5,680	5,619

(「\*1」農林水産省公表値から一部抜粋)

26) みやぎスマイルサポータープログラム【地域住民，企業，市民団体等】

北上 鳴瀬 名取

県管理の河川において、積極的に河川環境美化活動を実施している地域住民や企業、市民団体などをスマイルサポーターに認定し、民間と行政とのパートナーシップを構築し、さらに関係市町村の協力を得ながら、河川環境等の維持・保全に向けた取組みを支援している。

表 2-2-(1)-3 スマイルサポーターの認定・活動状況

	認定団体 (平成23年度末)	平成23年度 新規認定団体(内数)	主な活動区域
北上川流域	29	3	迫川，長者川
鳴瀬川流域(※)	6	0	鳴瀬川，砂押川
名取川流域(※)	38	3	広瀬川，七北田川

※鳴瀬川流域：鳴瀬川水系，高城川水系，砂押川水系

※名取川流域：名取川水系，七北田川水系

27) 甦る水環境みやぎ【県下水道課】 **北上 鳴瀬 名取**

県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもので、平成 22 年 3 月の改訂時に設定された平成 32 年度末の短期目標を目指して新構想を推進するための取り組みとして合併処理浄化槽等の整備促進や県民意識の啓発を実施した。

また、東日本大震災での大津波により県南浄化センター、仙塩浄化センター、石巻東部浄化センターは浸水により機能停止になった。そのため、上水道の復旧に伴って大量の生活水が下水道渠に流入し始め、マンホールから下水が市街地にあふれ出る恐れがあったため、水道使用量の縮減を目的とし、節水の呼びかけ CM 放送や県ホームページでの呼び掛けを実施した。

今後は、安全な水道用水を安定的に供給するため、震災で被害を受けた施設等について本格復旧を行い、さらに被災時の生活を支えるライフラインの機能を確保するため、流域下水道の処理場等の施設の耐震化を推進するための事業を行う。

28) 平成 23 年度水環境保全調査【農林水産省】 **北上 鳴瀬 名取**

国営土地改良事業地区を核とした広域農業地域の農業水利施設を対象として、農業用水の水質状況を定期的に把握することを目的として、国営事業で整備した基幹的農業用用水路のうち、地域内で最大受益面積を有する分水地点等、当該地域に供給されるかんがい用水の水質を代表する地点を調査地点に設定し、年間 3 回の採水・分析を実施した。



## (2) 豊かな流れ

流域ごとの上水道・簡易水道・専用水道を合計した水道施設の行政区域内の普及率は、3流域全てで98%を超えており、年々増加傾向である。

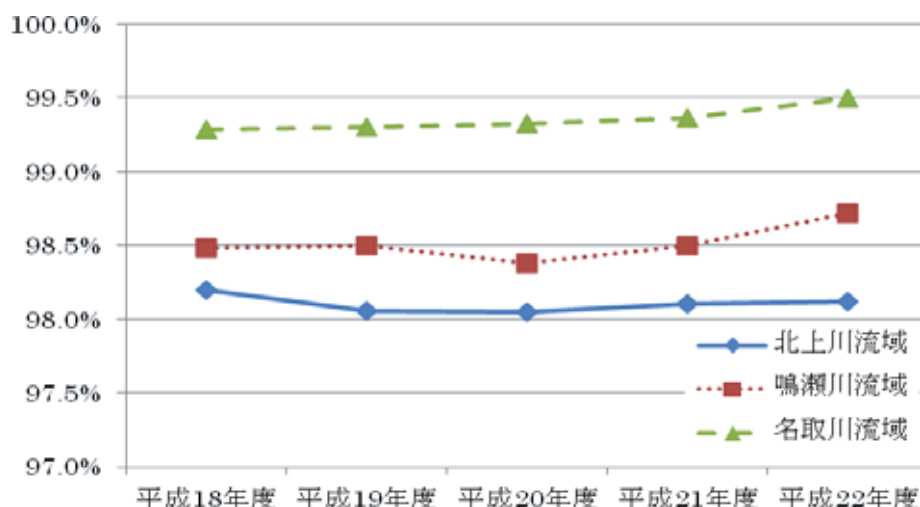


図 2-2-(2) 流域別水道施設の経年変化

※北上川流域について、石巻市、大崎市、東松島市、美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について、東松島市、大崎市、美里町の一部で流域外を含む。

また、渇水情報連絡会では鳴子ダム、広瀬川での渇水の状況が報告された。

鳴子ダムでは、平成23年7月の降雨量は平年の40%程度と小雨が続き、8月には貯水率49%となったことから鳴子ダム渇水対策支部（注意体制）を設置した。その後まとまった降雨により約一週間後には鳴子ダム渇水対策支部を解除した状況となっている。

広瀬川でも、平成23年7月に渇水の恐れがあることから仙台東土地改良区に愛宕橋直下の愛宕堰からの貯水減量を依頼し、8月には正常流量以下を観測し、早期の流量回復が見込めないため名取川水系課数位対策支部（注意体制）を設置した。約三週間後には流量が回復し、台風による降雨が予想されることから名取川水系渇水対策支部は解除した状況となっている。

これら流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体とした。）。

<名取川流域での取組み>

1) 「南小エコころ研究所七郷堀を追い」等【NPO法人あぐりねっと 21】

北上 鳴瀬 名取

広瀬川の河川の様子を見学し、続いて学区内を流れる七郷堀の役割と堀の現状や昔の水路の利活用などを地域の人から学ぶ。また、下流域の水田では居久根や水路の環境調査を行い、身近な生態系について学習し、これらを通して河川の役割や流れる水の働きについて理解すると同時に、身近な水辺の安全についても併せて学んだ。



2) 天水桶手づくり講座の開催【仙台市】 北上 鳴瀬 名取

天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知り、天水桶の普及を図り、水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めていただくため、ごみ箱等の身近な材料で天水桶を作製した。



3) 平成23年度「森と湖に親しむ旬間」のイベント【県仙台地方ダム総合事務所】

北上 鳴瀬 名取

児童に自然に親しむ機会を創出し、森林やダム等水源地の重要性について関心を高め、理解を深めるため、仙台市大倉小学校においてダムに流れてきた流木を使ったクラフトや焼き板標語板を作成した。



<複数流域での取組み>

4) 森林保全整備事業等【林野庁東北森林管理局宮城北  
部森林管理署ほか】 北上 鳴瀬 名取

国有林野施業実施計画に基づく、機能類型・施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源涵養機能の維持増進を目的として、保安林の適正な整備などを実施した。



### (3) 安全な流れ

平成 21 年度までは、鳴瀬川流域内の治水安全の向上を目指した事業として、多田川広域河川改修事業（大江川工区）が実施されてきたが、他河川への集中投資等に伴い、平成 22 年度から平成 23 年度は休止の状況となっている。

3 流域内における関係団体の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体とした。）。

<名取川流域での取組み>

#### 1) 七北田川河口閉塞解消工事【県土木部】

北上 鳴瀬 名取

東北地方太平洋沖地震に伴って、発生した津波により、河口部の堤防などが被災したことで、水の流れが変化し、河口が閉塞した。洪水時の治水安全度や周辺環境への影響が懸念させるため、学識者、地元有識者及び関係機関からの意見を踏まえて、河口閉塞対策の工事を行った。



### (4) 豊かな生態系

多くの県民や多様な主体が参加しながら、多様性の高い森林整備等の推進や病害虫の防除対策による森林保護、身近な生き物の調査など、身近な緑空間の保全と創出・ふれあいに向けた取組みが行われている。

3 流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体とした。）

<北上川流域での取組み>

#### 1) 伊豆沼・内沼上流域ため池のオオクチバス駆除

【ナマズのがっこう】 北上 鳴瀬 名取

地域住民にオオクチバスの駆除の必要性について座学と実技を実施し、さらに荒川水系 4 か所のため池でオオクチバスの駆除を実施した。



#### 2) 伊豆沼・内沼オオクチバス等防除事業【環境省東北地方環境事務所】

北上 鳴瀬 名取

ラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼において、生物多様性の保全や漁業資源の保護のため、オオクチバスやブルーギルによる被害を低減することを目的に駆除を実施し、両種に対する繁殖抑制・個体数抑制に努めた。



3) 伊豆沼・内沼自然再生事業【県自然保護課】

北上 鳴瀬 名取

自然環境の遷移の進行を抑制するとともに劣化した環境機能を修復し、多様な生物が生息する湛水湖沼の生態系を有していた頃の伊豆沼・内沼への再生を目指し、自然再生事業（①沈水植物増殖・移植②水生植物適正管理③水質改善導水実験）を実施した。



4) 北上川水系河川水辺現地調査【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】

北上 鳴瀬 名取

北上川水系における魚類の生息状況の経年変化や特定外来種等の分布状況及び重要種の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とした。

5) 環境配慮施設の効果的な配置手法確立調査【農林水産省】

北上 鳴瀬 名取

農業農村整備事業における環境配慮の質を一層向上させるため、農業用排水路に生息する魚類を対象として、農業用排水路とドジョウ等の産卵場である水田の分断を解消するための水田魚道を設置し、水田魚道の設置の有無や設置数の違いによる魚類の生息数を調査し、効果的な配置手法の検討を行った。



<鳴瀬川流域での取組み>

6) 鳴瀬川水系河川水辺現地調査【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】

北上 鳴瀬 名取

鳴瀬川水系における植生状況や特定外来種等の分布状況及び重要種の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とした。

<名取川流域での取組み>

7) 「水源の森づくり」育樹祭【川崎町】

北上 鳴瀬 名取

活力ある緑の造成、気運を高め、次世代に渡る連体制を深めることを目的に、枝打ち体験・きのこの植菌体験・木工体験等を行った。



<複数流域での取組み>

8) みやぎの里山林協働再生支援事業【県自然保護課】

北上 鳴瀬 名取

企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進を図るため、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備の支援を実施している。平成23年度は利府町及び登米市で里山林整備活動を実施した。



9) 森林ふれあい教室、林業体験等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署】

北上 鳴瀬 名取

森林の整備・保全への国民参加の促進のため、森林整備活動を大崎市、栗原市、大和町で実施した。



10) 田んぼの生きもの調査【石巻市立前谷地小学校ほか】

北上 鳴瀬 名取

北上川流域においては石巻市、栗原市、登米市など、鳴瀬川流域においては大崎市、加美町などの水田において、魚類・カエル等の調査及び水質調査を実施した。



11) 農地・水保全管理支払【曾根地域環境を守る会(栗原市)ほか】

北上 鳴瀬 名取

農地・農業用水等の資源は、地域共同の活動により保全管理されてきたところであるが、衰退する地域主体の保全管理の取り組みを強化するため、資源の保全管理活動や農村環境の保全活動、農地周りの農業用施設の長寿命化等に取り組む活動組織を支援した。



### 3 水道水源特定保全地域の指定

流域の健全な水循環を保全するため、ふるさと宮城の水循環保全条例において、「山間部の水道水源地域のうち、その地域の良好な水循環の保全を図る上で特に重要と認められる区域」を指定できるとされている。

そこで流域の水循環の出発点である重要な水かん養機能（降水を土壌に浸透・保水させて、その後、時間をかけ河川へ水を供給する機能）を有しており、生態系が安定し、生命活動が盛んな天然又はそれに近い山間部の森林地域として、鳴瀬川流域は大和町、色麻町、加美町の一部を平成 22 年 2 月に指定している。平成 23 年度は北上川流域で栗原市、大崎市の一部を、名取川流域では仙台市、川崎町の一部を平成 24 年 2 月に指定した。



図 2-3-1 北上川流域水道水源特定保全地域



図 2-3-2 名取川流域水道水源特定保全地域

#### 4 管理指標による状況評価

流域水循環計画では、取組による水循環の変化を把握するため、流域ごとに管理指標を設定し、定期的にモニタリングを実施し、管理指標の達成状況について点検することとしている。

平成 23 年度現在の管理指標とそれぞれの流域とその項目の状況については、次のとおりであった。

##### (1) 北上川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられないが、河川及び海域については改善の状況となっている。

「豊かな流れ」については、横ばいとなっている。

「安全な流れ」の河川整備率は、ほぼ横ばいの状況である。

なお、水生生物保全水質環境基準達成状況については、環境基準の類型指定が平成 23 年度途中に行われていたため、その測定結果は環境基準適合状況の判定に至らず、参考扱いとした。

表 2-4- (1) 北上川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	94%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	50%	100%
豊かな流れ	健全なかん養量	流出係数	流域市町村	0.57	0.57	0.57
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	54%	53%	54%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点 (旧北上川、江合川、迫川)	-	-	(100%)

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。

##### (2) 鳴瀬川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善が見られず、河川（BOD）の達成率はやや減少し、海域（COD）はやや改善している状況となった。

「豊かな流れ」については、鳴瀬川流域堰下流及び吉田川落合では正常流量を確保することができた。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成 23 年度は昨年度から変化はなく、横ばいとなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は 100%であり、絶滅危惧種の生息状況についても前年度からの変化はなかった。

表 2-4- (2) 鳴瀬川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H19	H20	H21	H22	H23
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	93%
			環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%
		COD	環境基準点(海域)	33%	33%	33%	33%	60%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の確保状況	渇水流量	鳴瀬川中流堰下流 ※正常流量(非かんがい期4.0m <sup>3</sup> /s)	10.24	7.64	9.48	9.19	8.82
			吉田川落合 ※正常流量(かんがい期1.5m <sup>3</sup> /s)	1.57	1.33	1.54	1.40	1.80
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	県管理区間河川	71%	72%	74%	74%	74%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(鳴瀬川、吉田川)			(100%)	100%	100%
	絶滅危惧種の生息状況	生息地数	シナイモツゴ	7か所	8か所	8か所	8か所	8か所
			テツギョ	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
			ゼニタナゴ	3か所	4か所	4か所	4か所	4か所

※渇水流量:年間の流況曲線による上位から355日目の流量

※豊かな流れの観測データは、国土交通省鳴瀬川流域堰及び吉田川落合観測所によるもので暦年のデータである。

※表中のH23年の渇水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H21年値は参考値扱いとする。

### (3) 名取川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」については、河川(BOD)及び湖沼(COD)の環境基準達成状況はいずれも変化はなかったが、海域(COD)はやや改善している状況となっている。

「豊かな流れ」については、名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋では、9月～10月の正常流量を確保することができなかった。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成23年度は昨年度から変化はなく、横ばいとなっている。

なお、水生生物保全水質環境基準達成状況については、環境基準の類型指定が平成23年度途中に行われていたため、その測定結果は環境基準適合状況の判定に至らず、参考扱いとした。

表 2-4- (3) 名取川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%
			環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%
		COD	環境基準点(海域)	83%	67%	83%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の確保状況 ※正常流量(2.5m <sup>3</sup> /s(9～10月),2.0m <sup>3</sup> /s(11月～8月))	渇水流量(m <sup>3</sup> /s)	名取川 名取橋	2.53	1.48	2.11
			広瀬川 広瀬橋	2.20	1.99	1.10
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	78%	79%	79%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(名取川、広瀬川)	-	-	(100%)

※渇水流量:年間の流況曲線による上位から355日目の流量

※豊かな流れの観測データは、国土交通省名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋によるもので暦年のデータである。

※表中のH23年の渇水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

※表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。



### III 資料

#### 1 関係団体などの取組報告事例

表3 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	主体	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分			
							北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	複数流域
1	復興の森づくり 2.湖面の有効活用と清掃	NPO法人 鬼首山学校協議会	○	○			○			
2	ヒラウラス・クリーン作戦	とよま北上川かっぱの会	○				○			
3	河川清掃	江合川北小牛田愛護会	○				○			
4	河川清掃	山桜会	○				○			
5	河川清掃	大衡村河川愛護会	○					○		
6	砂押川堤防環境保全活動	自然塾カワセミクラブ	○					○		
7	河川清掃	株式会社 エフワーク	○					○		
8	環境美化活動	多賀城市	○					○		
9	鳴瀬川堤防除草作業	大崎市	○			○		○		
10	災害廃棄物(漂着ごみ)清掃活動	松島町	○			○		○		
11	第18回 水と森と風のくにまつり	宮城県	○			○		○		
12	環境保全型酒米の栽培	株式会社 一ノ蔵	○			○		○		
13	平成23年度公共用水域水質検査	東松島市	○					○		
14	漁場環境保全推進事業	宮城県	○			○		○		
15	身近な水環境全国一斉調査 ほか	NPO法人 宮城県河川環境研究会	○	○		○			○	
16	菜の花の開花見学と釜房ダム周辺の清掃活動	NPO法人 川崎町の資源をいかす会	○						○	
17	水の恵みを守る活動、工場周辺清掃活動、節水の取り組み	キリンビール株式会社 仙台工場	○			○			○	
18	名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会	○						○	
19	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	○						○	
20	平成23年度大倉ダム湖周辺清掃	宮城県	○						○	
21	作並かっぱ祭り(親水イベント)	作並かっぱ祭り実行委員会	○			○			○	
22	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)	広瀬川市民会議	○			○			○	
23	広瀬川文化講座(学習会)	広瀬川市民会議	○			○			○	
24	雨水流出抑制施設設置費補助金交付制度	仙台市	○	○					○	
25	農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援交付金に関する事業)	宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会	○							○
26	みやぎスマイルサポータープログラム	地域住民、企業、市民団体等	○							○
27	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県	○				○			
28	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県	○					○		
29	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県	○						○	
30	平成23年度水環境保全調査	農林水産省	○							○
31	南小エコこころ研究所七郷堀を追え 等	NPO法人 あぐりねっと21		○		○			○	
32	天水桶手づくり講座の開催	仙台市							○	
33	平成23年度「森と湖に親しむ旬間」のイベント	宮城県		○					○	
34	森林保全整備事業 等	宮城北部森林管理署		○		○	○			
35	森林保全整備事業 等	宮城北部森林管理署		○		○		○		
36	森林保全整備事業 等	仙台森林管理署		○					○	
37	七北田川河口閉塞解消工事	宮城県			○					○
38	伊豆沼・内沼上流域ため池のオオクチバス駆除	ナマズのがっこう				○	○			
39	伊豆沼・内沼オオクチバス等防除事業	東北地方環境事務所				○	○			
40	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県				○	○			
41	北上川水系河川水辺現地調査(魚類)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○	○			
42	環境配慮施設の効果的な配置手法確立調査	農林水産省				○	○			
43	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(環境基図作成)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○		○		
44	「水源の森づくり」育樹祭	川崎町				○			○	
45	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県				○				○
46	森林ふれあい教室、林業体験 等	宮城北部森林管理署				○	○			
47	森林ふれあい教室、林業体験 等	宮城北部森林管理署				○		○		
48	田んぼの生きもの調査	石巻市立前谷地小学校、登米市立東郷小学校 ほか				○	○			
49	田んぼの生きもの調査	石母田ふるさと保全会 ほか				○		○		
50	農地・水保全管理支払	曾根地域環境を守る会 ほか				○	○			
51	農地・水保全管理支払	おのだ城内・上区集落活動組織 ほか				○		○		
52	農地・水保全管理支払	笠島ふる里集落資源保全隊 ほか				○			○	
53	多田川広域河川改修事業	宮城県			○			○		
54	百万本植樹事業(H23中止)	宮城県				○		○		

# 流域水循環計画取組状況



平成23年度

団体名称	特定非営利活動法人鬼首山学校協議会		
取組分類	(清らかな流れ)・(豊かな流れ)・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	1.復興の森づくり 2.湖面の有効活用と清掃		
取組の目的	1.水源の森づくりを復興と併せて行う 2.ダム湖の活用と環境整備 3.自然に親しめるパンフレットの発行		
実施場所	1.荒雄湖畔公園 2.荒雄湖		
実施日等	1.平成23年10月15日 2.平成23年10月30日	着手年度	平成23年
取組の概要	<p>【平成23年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親水(水遊び、森遊び)等を主な目的としたイベント実施のための公園の環境整備</li> <li>・水源の森づくりを沿岸地域の方々と協働で実施</li> <li>・船を利用した体験学習の推進と湖面の清掃等環境美化</li> </ul>		
対象者等	子供～親子～一般	参加者数	約700人
連携団体等	鳴子ダム管理所、大崎市、JTB、鬼首地域づくり委員会		
取組状況の結果・写真・図表等			
			
<p>復興の森づくり (気仙沼、南三陸、石巻、東松島から参加)</p>		<p>「おに丸」による体験乗船</p>	
			
<p>湖面及び岸辺の清掃</p>			
取組の点検	大雨等による流木やゴミの流入が多い		
今後の取組目標	復興の森づくりの継続、小型船「おに丸」の管理運営と利用率の向上、パンフレット(地図)の有効活動		

報告団体等 特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	とよま北上川かっぱの会
取組分類	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	ヒタウラス・クリーン作戦
取組の目的	北上川の清流を確保する。
実施場所	登米大橋から下流1km付近
事業期間	平成14年～継続中
取組の概要	代表佐々木正紘以下40名により、年2回堤防・高水敷のゴミ拾いや泥あげを行っている。
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	

報告団体等 東北地方整備局

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	江合川北小牛田愛護会
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	河川清掃
取組の目的	河川愛護と水防意識の高揚
実施場所	小牛田橋の上流500m付近
事業期間	平成19年 ～ 継続中
取組の概要	地域住民のボランティアにより年2回江合川河川敷における樹木伐採と清掃活動を行っている。
連携団体等	

取組状況の結果・写真・図表等



取組の点検	
今後の取組目標	

報告団体等      東北地方整備局

流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	山桜会
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
事業名	河川清掃
取組の目的	北上川の清流を確保する
実施場所	新飯野川橋から下流1km付近
事業期間	～ 継続中
取組の概要	飯野川出張所近辺の老人クラブによるゴミ拾いを行っている。
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	
今後の取組目標	

報告団体等 東北地方整備局

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	大衡村河川愛護会
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	河川清掃
取組の目的	良好な河川の維持管理を実施し、天災を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与する
実施場所	鳴瀬川水系(善川, 埋川, 榎田川, 沓掛川, 焼切川, 奥田川, 荒屋敷川など)
事業期間	平成23年7月3日～平成24年3月31日
取組の概要	雑草木の刈払い
連携団体等	大衡村
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	参加者の高齢化により、事業内容の縮小が考えられる
今後の取組目標	事業継続

報告団体等 大衡村

流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	自然塾カワセミクラブ
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
事業名	砂押川堤防環境保全活動
取組の目的	砂押川の水辺環境保全
実施場所	砂押川堤防
事業期間	平成16年度～
取組の概要	カワセミクラブは、活動の一環として砂押川に飛来する野鳥の観察を行う団体である。野鳥が飛来できる環境を守るため、砂押川周辺の清掃活動、外来植物の除去作業を行っている。
連携団体等	国土交通省、仙台土木事務所
取組状況の結果・写真・図表等	
<p>○水辺環境の保全活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回、砂押川周辺(水辺と堤防)の清掃活動を実施。</li> <li>・年に数回、砂押川のヨシをはじめとするあらゆる植物の上を覆って枯らしてしまう、外来種アレチウリ、クズ、オオブタクサなどの除去を実施。</li> </ul> <p>○6月に国土交通省主催の全国一斉水質調査に参加。</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂押川周辺の野鳥観察を実施。</li> <li>・東北歴史博物館敷地内の池について、夏場にEM菌を散布して臭気発生の抑制を行った。</li> </ul> <p>※東日本大震災の影響で、多くの事業は9月以降に取り込むことになった。</p>	
取組の点検	
今後の取組目標	平成24年度は年度当初から活動に取り組んでおり、今後も継続して環境の保全に努めていく。

報告団体等 多賀城市

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	(株)エフワーク
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	河川清掃
取組の目的	鳴瀬川の清流を確保する
実施場所	鳴瀬川桜づつみ公園付近
事業期間	平成23年 ~
取組の概要	ゴミ拾いを行っている。
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	

報告団体等 東北地方整備局



# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	多賀城市
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
事業名	環境美化活動
取組の目的	砂押川の清流を確保する
実施場所	多賀城市内(砂押川周辺)
事業期間	平成13年～
取組の概要	市内のボランティア団体が行う地域の清掃活動に対して、ごみ袋の無料配布及び回収を行っている
連携団体等	市内ボランティア団体
取組状況の結果・写真・図表等	
<p>○活動団体:1団体</p> <p>○活動回数:1回</p>	
取組の点検	
今後の取組目標	今後も引き続き、砂押川周辺の水辺環境保全のため美化活動を行うボランティア団体への支援を行う

報告団体等 多賀城市

# 流域水循環計画取組報告書



平成23年度

事業主体	大崎市(松山総合支所 産業建設課)
取組分類	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	鳴瀬川堤防除草作業
取組の目的	堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川 大崎市松山下伊場野地区
事業期間	平成11年度～
取組の概要	平成23年度鳴瀬川堤防除草作業事業は、下記のとおり実施しています。 ・機械除草 21,200㎡ ・集草処分 21,200㎡ ・散在塵芥処理 21,200㎡ ・河川愛護活動
連携団体等	国土交通省、下伊場野水辺の楽校運営協議会
取組状況の結果・写真・図表等 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div> <p style="margin-top: 10px;">                     小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。                 </p>	
取組の点検	東日本大震災により公園周辺の堤体が被災し、現在は使用禁止としている。
今後の取組目標	堤体が復旧した後に、誰もが安心して施設を利用できるよう、今後も継続して維持管理活動等の事業を実施する。

報告団体等 大崎市

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	松島町
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	災害廃棄物(漂着ごみ)清掃活動
取組の目的	漂着ごみの撤去による海域水質の向上と水辺環境の保全
実施場所	手樽海浜公園
事業期間	平成24年2月12日
取組の概要	東日本大震災の津波により多量の災害廃棄物が漂着している 海浜公園内の清掃活動を実施 スポーツクラブ会員の小学生、中学生、高校生、社会人計92名参加
連携団体等	NPO法人マリソル松島スポーツクラブ
取組状況の結果・写真・図表等	
 	
取組の点検	津波による流木、漁業資材等約40tの漂着ごみを集めた。
今後の取組目標	災害ごみの漂着は今後も続く予想されるので定期的に清掃活動を実施し、健全な海浜公園環境の維持に努める。

報告団体等 松島町

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県(大崎地方ダム総合事務所)
取組分類	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	第18回 水と森と風のくにまつり
取組の目的	心身をリフレッシュし、明日への活力を養うとともに、森林やダム、河川等の重要性について国民の関心・理解を高める
実施場所	加美町 漆沢ダム
事業期間	平成23年7月24日
取組の概要	漆沢ダムとその周辺を会場にして、ダム施設の見学をはじめ大声大会、木好工作、イワナ・ヤマメのつかみ取り・試食、カブト虫のプレゼント等を行い、ダムやその周辺地域の森林でリフレッシュしながら、森林やダムなどの役割について理解を深めてもらうことができました。
連携団体等	漆沢地区青年部・婦人部、加美町、林野庁宮城北部森林管理署、国土交通省鳴瀬川総合開発調査事務所
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>◎約500名の大勢の皆様の参加をいただいた。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>大声大会</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>木好工作</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>輪投げ大会</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>カブト虫のプレゼント</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>イワナ・ヤマメのつかみ取り</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>イワナ・ヤマメの試食</p> </div> </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	来年以降も、参加者の皆さんに楽しんでいただけるイベントを企画する。

報告団体等                      県河川課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

団体名称	株式会社 一ノ蔵		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	環境保全型酒米の栽培		
取組の目的	農薬や化学肥料に頼らない酒米の栽培方法の確立。田んぼの生き物調査と環境保全		
実施場所	一ノ蔵の圃場		
実施日等	通年	着手年度	平成17年
取組の概要	<p><b>【平成23年度の主な取組】</b></p> <p>①環境保全型酒米栽培（一部圃場において農薬不使用、本田で化学肥料不使用にて酒米を栽培。その他にも、蔵の華栽培試験や、除草機械による効果試験などを行った）</p> <p>②環境保全米ネットワークと連携した田んぼの生き物調査の実施</p> <p>③農薬不使用冬水田んぼの取り組み</p> <p>④宮城大学とグリーンツーリズム実施（農業体験を通して商品の企画をしてもらう）</p> <p>⑤定期的な会社の周りの県道清掃やイベントなどでゴミを出さない運動実施。</p>		
対象者等	地元JA、環境保全米ネットワーク会員、宮城大学生、酒米研究会会員など	参加者数	多数
連携団体等	NPO法人環境保全米ネットワーク、NPO法人民間稲作研究所		
取組状況の結果・写真・図表等			
  			
<p>宮城大グリーンツーリズム手植え      農薬不使用田での除草試験      生き物調査の実施</p>			
  			
<p>冬期湛水の実施      準絶滅危惧種のトウキョウダルマガエル      一ノ蔵のスマイルロード</p>			
取組の点検	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする		
今後の取組目標	持続発展的な活動の継続		

報告団体等      株式会社 一ノ蔵

事業主体	東松島市
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	平成23年度公共用水域水質検査
取組の目的	市内公共水域における水質の現状を把握するため。
実施場所	鳴瀬川、吉田川、東名運河及び北上運河の水質調査は、全8地点
事業期間	通年
取組の概要	鳴瀬川、吉田川、東名運河及び北上運河の水質調査は、全8地点で年4回実施しております。
連携団体等	－

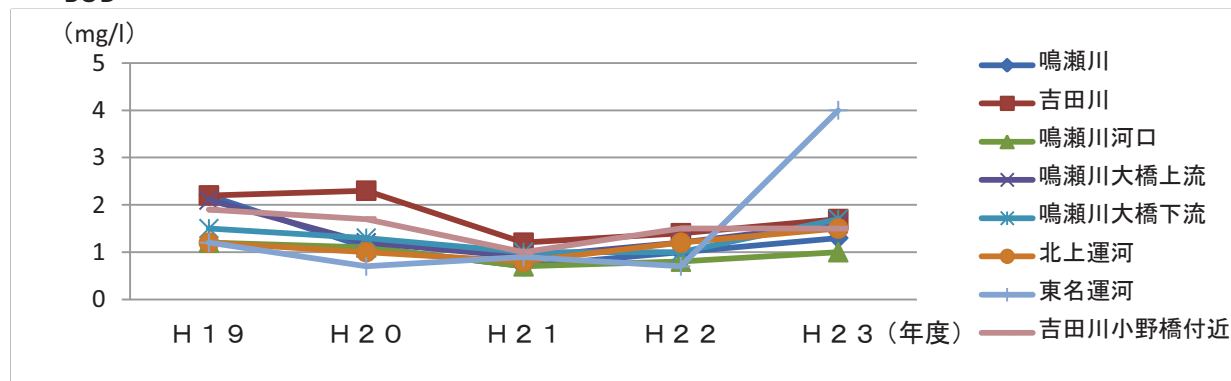
取組状況の結果・写真・図表等

鳴瀬川及び吉田川は河川環境基準Bタイプの指定になっており、BODの測定結果では、両河川とも全検体において環境基準を達成しました。東名運河については、昨年度は河川環境基準AA類型に相当する程の値でしたが、今年度は津波による土砂の流入等と河川水の停滞も影響して、河川環境基準C類型に相当する程の値となりました。

大腸菌群数の測定結果では、河川6地点では河川環境基準B類型(5000MPN/100mL)を達成することが出来ませんでした。北上運河については、河川環境基準B類型に相当し、東名運河においては、河川環境基準B類型を超過するほどでした。

BOD

(mg/l)



大腸菌群測定値

単位:MPN/100ml

測定月日	6月7日	8月9日	11月9日	2月22日
鳴瀬川	2,200	24,000以上	9,200	240
鳴瀬川大橋上流	9,200	24,000以上	24,000以上	1,300
鳴瀬川大橋下流	16,000	9,200	24,000以上	490
鳴瀬川河口	5,400	16,000	16,000	240
吉田川	5,400	16,000	24,000以上	9,200
吉田川小野橋付近	9,200	9,200	24,000以上	1,300
北上運河	1,700	330	5,400	6.8
東名運河	24,000以上	16,000	3,500	33

資料: 東松島市測定データ

取組の点検	東松島市環境審議会への報告
今後の取組目標	継続的な水質監視の実施



## 流域水循環計画取組状況

平成23年度

団体名称	NPO法人 宮城県河川環境研究会		
取組分類	(清らかな流れ)・(豊かな流れ)・安全な流れ・(豊かな生態系)		
活動事業名	身近な水環境全国一斉調査他		
取組の目的	水質調査を通してマップ作成へ情報提供等		
実施場所	七北田川上流～下流域		
実施日等	H23年6月19日	着手年度	平成23年
取組の概要	<p>【平成23年度の主な取組】</p> <p>1) 中新田小学校4年生総合学習支援（鳴瀬川の河川環境について学ぶ）</p> <p>2) 研修会（河川環境に関する研修）</p> <p>3) 魚道整備に関する指導（鳴子ダム上流・轟堰）</p>		
対象者等	中新田小学校(4年生80名)・研究会員	参加者数	延べ120名
連携団体等	県河川課、県環境政策課、北部・大河原土木事務所・鳴子ダム事務所他		
取組状況の結果・写真・図表等			
 身近な水環境調査風景		 総合学習風景	
 研修会風景		 鳴子ダム流入の魚道視察風景	
取組の点検	河川調査により参加者の意識の向上が図られた。		
今後の取組目標	研究会会員の学習研鑽のための勉強会を実施すると共に継続的な河川水質状況等の観察を行い生態系保全に努めたい。		

報告団体等                      特定非営利活動法人 宮城県河川環境研究会



# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

団体名称	NPO法人川崎町の資源をいかす会		
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	菜の花の開花見学と釜房ダム周辺の清掃活動		
取組の目的	釜房ダム周辺の清掃活動を通してダムに流入するごみを減らし水質の向上に努める		
実施場所	釜房ダム周辺		
実施日等	平成23年5月21日(土)	着手年度	18年度
取組の概要	【平成23年度の主な取組】 震災後のため、とにかく出来る事から少しずつ実施していく事に努めた。		
対象者等	当会会員・社会福祉協議会の地元ボランティア・TOTO社員	参加者数	19名
連携団体等	川崎町社会福祉協議会		
取組状況の結果・写真・図表等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 釜房ダム管理所に集合して、作業の説明を行う</li> <li>② 集めたごみの分別を行う</li> <li>③ 集まったごみの一時保管を管理所に依頼</li> </ul> </div> <div style="margin-top: 10px;">  </div>			
取組の点検	毎年大勢の参加者があったが、震災後のため23年度は参加者が減少		
今後の取組目標	放射能の不安がなくなったら再度、菜種を栽培し土壌改良に伴う窒素の減少を図る		

報告団体等      特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

# 流域水循環計画取組状況

平成23年度

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場		
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ (豊かな生態系)		
活動事業名	1.水の恵みを守る活動 2.工場周辺清掃活動 3.節水の取り組み		
取組の目的	1.水源の保全 2.大震災で発生した廃棄物の清掃による環境負荷軽減 3.水資源の有効活用		
実施場所	1.北蔵王山麓国有林 2.工場周辺及び工場構内 3.ビール製造工程		
実施日等	1.平成23年11月 2.平成23年9月から毎月 3.平成23年9月仕込再開から	着手年度	昭和58年
取組の概要	<p><b>【平成23年の活動】</b></p> <p>1. キリンビール仙台工場は平成13年から工場の水源地の北蔵王山麓国有林で植樹と下草刈、枝打ちを行なっています。11年目にあたる平成23年は東日本震災に被災し、残念ながら活動はできませんでした。今後も地域社会との絆を深め、継続的な育林活動を実施していきます。</p> <p>2. 東日本大震災で発生した沢山の廃棄物を従業員がひとつづつ手で拾って分別処理や法令順守を徹底し、環境に負荷をかけない活動に取り組みました。震災後の初仕込を向かえた平成23年9月からは震災前から実施している工場周辺活動を再開し、大震災から1年を向かえるにあたり、延べ100名を越える人数で、工場周辺の用水路や側溝などに残っている缶や木片など大震災で流された廃棄物を拾い集める活動も行ないました。</p> <p>3. ビールの原料や製造ラインの洗浄に使用される水についての節水の取り組みも再開しました。工場の用水使用の中で大きな割合を占めるのは洗浄と殺菌です。洗浄工程の見直しや水の再利用などによる用水使用量の削減の取り組みを行なっていきます。</p>		
対象者等	工場従業員	参加者数	100名
連携団体等	1.(社)国土緑化推進機構		
取組状況の結果・写真・図表等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>大震災の廃棄物の清掃活動</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>分別收拾した廃棄物</p>  </div> </div>		
取組の点検	平成23年は北蔵王山麓国有林の保全活動が実施できなかったが、平成24年以降再開し、継続的に取り組んでいく。 節水は省エネルギー委員会で実績確認と見直しのPDCAを継続的にまわしていく。		
今後の取組目標	EMSの活動計画を策定し、それに則って積極的に継続して取り組んでいく。		

報告団体等 キリンビール株式会社 仙台工場

事業主体	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組
取組の目的	名取川水系の河川・湖沼及び水路について河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図ること
実施場所	名取川流域
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	河川ゴミ対策及び水質汚濁防止に関する啓発活動 児童図画、水生生物調査等 通報訓練、現地対応訓練
連携団体等	国土交通省、宮城県、沿川自治体、経済産業省、流域内消防本部

取組状況の結果・写真・図表等



【水質事故マップ】



【児童図画募集】



【河川一斉清掃】



【オイルフェンス設置訓練】



【水生生物調査】

取組の点検	-
今後の取組目標	引き続き、活動を実施

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行ないます。
実施場所	広瀬川流域 13会場
事業期間	平成23年9月24日(土)10時～12時
取組の概要	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行ないます。平成23年度は東日本大震災の影響により、秋のみの開催となりました。 市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。 ・春の一斉清掃(震災のため、中止) ・秋の一斉清掃(平成23年9月24日実施)
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、環境省東北地方環境事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局河川課)など

## 取組状況の結果・写真・図表等

平成23年9月24日に実施した秋の一斉清掃において、13会場で合計1055人が参加し、ゴミ袋625個分のゴミを回収しました。



取組の点検	
今後の取組目標	平成22年度を上回る参加者を目指します。(晴天時) (平成23年度参加者:4月中止, 9月1055名 平成22年度参加者:4月850名, 9月1598名)

報告団体等 仙台市

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県仙台地方ダム総合事務所
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	平成23年度大倉ダム湖周辺清掃
取組の目的	自分達が暮らしている地域環境を自分たちの手で美しく保とうとする意識を養うと共に、仙台市民・塩竈市民の水道水の水源である大倉ダムの水質を守ることの大切さを意識することを目的として大倉ダム湖周辺の清掃活動を実施する。
実施場所	大倉ダム湖周辺(ダム湖・道路・公園)
事業期間	平成23年10月5日(火)午前9時30分～12時00分
取組の概要	大倉ダム湖周辺の清掃活動。(湖面はカヌーにて収集する。)
連携団体等	仙台市立大倉小学校、ダム関係利水者(仙台市, 塩竈市, 東北電力株式会社等)





取組の点検	参加者においては清掃活動を通して、水環境の保全の必要性等についての意識が高まったと思われる。
今後の取組目標	本イベントはS42年度より仙台市立大倉小学校を中心に継続しているが、次年度以降も児童には水環境の保全に対する理解を深めてもらうための工夫を行っていききたい。

報告団体等      県河川課

流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	作並かつぱ祭り実行委員会
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	作並かつぱ祭り(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川支流 新川
事業期間	平成23年7月23日(土)10時～15時
取組の概要	ニッカウキスキー株式会社敷地前の河川敷地で、河川上流域の魅力と特色を活かしたイベントを実施しました。 市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。 1)川遊び 2)ニジマスつかみどり 3)スイカ割り 4)石ころアート 5)模擬店 など
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、宮城県仙台土木事務所、仙台市(建設局河川課)など
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>参加者:500名                  川遊び:子ども5名×10班 = 計50名(各班に指導者1名) による川遊びを 3回実施                  実施前に、宮城県職員・インストラクター安全指導を実施                  ニジマスつかみどり:子ども限定とし、実施。捕まえた魚はその場で塩焼きにして提供。                  川魚の展示:水槽にて展示。</p>	
 	
取組の点検	
今後の取組目標	地元企業・町内会などとの協働の仕組みを作ることで、事業の継続性と地域貢献に配慮します。

報告団体等 仙台市

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	広瀬川市民会議 (例年は「広瀬川で遊ぼう実行委員会」)			
取組分類	清らかな流れ	・ 豊かな流れ	・ 安全な流れ	・ 豊かな生態系
事業名	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)			
取組の目的	広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図ります。			
実施場所	広瀬川宮沢緑地			
事業期間	平成23年5月3-5日 10時～15時			
取組の概要	平成23年度は東日本大震災により実行委員会を設置できなかったため、広瀬川市民会議が主催で「子どもに笑顔を みやぎに元気を」を掲げ開催しました。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鯉のぼり、釣り堀、広瀬川水族館</li> <li>・Eボート試乗体験</li> <li>・フリーマーケット、屋台</li> <li>・紙芝居、石ころアート、シャボン玉</li> <li>・能 など</li> </ul>			
連携団体等	地元町内会、NPO法人広瀬川ボートくらぶなど			

取組状況の結果・写真・図表等

参加者:1500名  
(22年度は3日間で5600人の来場がありました)

鯉のぼり



Eボート試乗体験



能



シャボン玉



釣り堀




取組の点検	
今後の取組目標	地元企業・町内会などとの協働の仕組みを作ることで、事業の継続性と地域貢献に配慮します。

報告団体等      仙台市

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	広瀬川市民会議
取組分類	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	広瀬川文化講座(学習会)
取組の目的	広瀬川の歴史やまちづくりとの関わり、環境や生態系など、様々な視点から専門の講師をまねき、広瀬川についての理解を深めることで、広瀬川に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	第1回:エルパーク5F セミナー室 第2回:市民活動サポートセンター4F研修室
事業期間	第1回:平成23年 7月29日(金)午後6時30分～午後9時 第2回:平成23年10月14日(金)午後6時～午後8時
取組の概要	<p>広瀬川の歴史やまちづくりとの関わり、環境や生態系など、様々な視点から専門の講師をまねき、広瀬川についての理解を深めます。年度末には講演の内容をまとめた印刷物を作成・配布しました。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。</p> <p># 第1回市民交流サロン 「広瀬川と市民の暮らし」 講師: 西大立目祥子 (まち遺産ネット・仙台)</p> <p># 第2回市民交流サロン 「広瀬川と魚たち」 講師: 高取知男 (仙台市科学館社会教育指導員)</p>
連携団体等	仙台市(建設局河川課)
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p># 第1回市民交流サロン 「広瀬川と市民の暮らし」 開催日:平成23年7月29日(金) 午後6時30分～午後9時 開催場所:エルパーク5F セミナー室 講師: 西大立目祥子 (まち遺産ネット・仙台) 参加人数:28人</p> <p># 第2回市民交流サロン 「広瀬川と魚たち」 開催日:平成23年10月14日(金)午後6時～午後8時 開催場所:市民活動サポートセンター4F研修室 講師: 高取知男 (仙台市科学館社会教育指導員) 参加人数:35人</p> <p>※第3回は広瀬川1万人プロジェクトとの共催で「震災フォーラム」に置き換えて実施したため、広瀬川市民講座としての実績からは除外しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	定期的を開催することで市民に広瀬川への関心を定着させ、計3回開催、延べ90人の参加を目指します。

報告団体等                      仙台市



# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	仙台市(建設局業務課)
取組分類	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">清らかな流れ</span> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな流れ</span> ・                  安全な流れ ・                  豊かな生態系
事業名	雨水流出抑制施設設置費補助金交付制度
取組の目的	都市の浸水防除能力の向上, 合流式下水道からの未処理放流水による汚濁負荷削減, 地下水のかん養などの健全なる水循環の形成に資するため
実施場所	
事業期間	平成15年度から
取組の概要	雨水浸透ます・雨水貯留タンクの設置費を助成
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等  平成23年度の実績 雨水浸透ます:237基 雨水貯留タンク:70基	
取組の点検	
今後の取組目標	制度を継続し、雨水浸透ます・雨水貯留タンクの設置を進める。

報告団体等                      仙台市

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援交付金に関する事業)
取組の目的	農林水産省の農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援)事業の活用により、環境負荷低減などの取組において県内の模範となる地域を育成し、本県の環境保全型農業の一層の推進を図るもの。
実施場所	農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援)実施市町村
事業期間	平成19年度～平成23年度
取組の概要	農業者がまとまりを持って化学合成農薬や化学肥料を慣行の5割以上低減する環境負荷低減の取組が、5市町、122活動組織(128区域)で実施された。

取組状況の結果・写真・図表等

### 本県における農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援)の年次推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
取組市町村数	5	5	5	5	5
活動組織数(*1)	97	122	122	122	122
地 区 数	102	128	128	128	128
取組面積(ha)(*1)	4,124	5,364	5,553	5,680	5,619

(\*1)農林水産省公表値から一部抜粋)

県内122の活動組織に属するエコファーマーが、それぞれの区域内(128)の農地でまとまりをもって環境負荷を低減する先進的な取組(化学合成農薬と化学肥料を県慣行の半分以下で栽培する)を実践する活動等に対し、その栽培面積に応じた懸かり増し経費相当額と活動に係る経費を、宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会を經由して交付した。


注 掲載した値は、農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援)に係る県域総額。

取組の点検	事業開始年次(平成19年度)から環境保全型農業への取組組織、取組面積ともに拡大した。
今後の取組目標	農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援交付金に関する事業)は平成23年度をもって終了。

報告団体等                      県農産園芸環境課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	地域住民, 企業, 市民団体等																
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																
事業名	みやぎスマイルサポータープログラム																
取組の目的	県管理の河川において, 積極的に河川環境美化活動を実施している地域住民や企業, 市民団体などをスマイルサポーターに認定し, 民間と行政とのパートナーシップを構築し, さらに関係市町村の協力も得ながら, 河川環境等の維持・保全に向けた取組を支援している。																
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																
事業期間	平成15年4月1日 ～ (継続中)																
取組の概要	以下の要件を満たす場合に, 管轄する土木事務所長が認定し, 団体名を表示した看板を設置する(希望する場合)。また, 活動に備えて傷害保険にも加入している。 <要件> ○活動人数: 10人以上 ○活動構成: 地域住民, 企業, 市民団体, 学校等 ○活動規模: 延長200m以上 ○活動頻度: 年2回以上																
連携団体等	関係市町村																
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については以下の通り。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;"></th> <th style="width: 25%;">認定団体 (平成23年度末)</th> <th style="width: 25%;">平成23年度 認定団体</th> <th style="width: 25%;">主な活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td style="text-align: center;">29</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td>迫川, 長者川</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域(※)</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>鳴瀬川, 砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域(※)</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td>広瀬川, 七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <p>※鳴瀬川流域: 鳴瀬川水系, 高城川水系, 砂押川水系 ※名取川流域: 名取川水系, 七北田川水系</p> <p>参考: 北上川水系長崎川における活動状況</p> <div style="text-align: center;">  </div>			認定団体 (平成23年度末)	平成23年度 認定団体	主な活動区域	北上川流域	29	3	迫川, 長者川	鳴瀬川流域(※)	6	0	鳴瀬川, 砂押川	名取川流域(※)	38	3	広瀬川, 七北田川
	認定団体 (平成23年度末)	平成23年度 認定団体	主な活動区域														
北上川流域	29	3	迫川, 長者川														
鳴瀬川流域(※)	6	0	鳴瀬川, 砂押川														
名取川流域(※)	38	3	広瀬川, 七北田川														
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており, 活動延長も増加している。																
今後の取組目標	引き続き登録団体が増加するように周知活動等を実施していく。																

報告団体等      県河川課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県土木部下水道課
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上
実施場所	北上川流域を構成する全市町村
事業期間	平成7年度～平成32年度
取組の概要	<p>県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。</p> <p>平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。</p> <p>なお、平成23年3月11日に発生した東日本大震災にて石巻東部浄化センターが甚大な被害を受けたため、現在早期復旧を進めている。</p>
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民

### 取組状況の結果・写真・図表等

#### ◎管理指標の経過

	H23実績	H32目標
汚水処理人口普及率	87.4%	94.5%



北上川下流流域下水道  
石巻浄化センター



北上川下流東部流域下水道  
石巻東部浄化センター

取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH22年度に改訂され、平成32年度目標値を新たに定めた。県全体では、94.5%の目標値達成を目指して各種施策を講じる。

報告団体等      県下水道課

事業主体	宮城県土木部下水道課
取組分類	清らかな流れ
事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村
事業期間	平成7年度～平成32年度
取組の概要	県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。 平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民

取組状況の結果・写真・図表等

◎管理指標の経過

	H23実績	H32目標
汚水処理人口普及率	87.4%	94.5%



鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター



吉田川流域下水道 大和浄化センター

取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH22年度に改訂され、平成32年度目標値を新たに定めた。県全体では、94.5%の目標値達成を目指して各種施策を講じる。

事業主体	宮城県土木部下水道課
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上
実施場所	名取川流域を構成する全市町村
事業期間	平成7年度～平成32年度
取組の概要	<p>県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。</p> <p>平成22年3月の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。</p> <p>なお、平成23年3月11日に発生した東日本大震災にて仙塩浄化センター・県南浄化センターが甚大な被害を受けたため、現在早期復旧を進めている。</p>
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民

取組状況の結果・写真・図表等

◎管理指標の経過

	H23実績	H32目標
汚水処理人口普及率	87.4%	94.5%



仙塩流域下水道 仙塩浄化センター



阿武隈川下流流域下水道 県南浄化センター

取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH22年度に改訂され、平成32年度目標値を新たに定めた。県全体では、94.5%の目標値達成を目指して各種施策を講じる。

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	農林水産省
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	平成23年度水環境保全調査
取組の目的	国営土地改良事業地区を核とした広域農業地域の農業水利施設を対象として、農業用水の水質状況を定期的に把握する。
実施場所	国営事業で整備した基幹的農業用水路のうち、地域内で最大受益面積を有する分水地点等、当該地域に供給されるかんがい用水の水質を代表する地点を調査地点に設定。
事業期間	平成23年度 ～ 平成27年度
取組の概要	<p>&lt;概要&gt; 調査対象地域の農業用水は主に水田用として利用されていることから、水田かんがいの取水管理等を考慮し、代かき・田植え期（5月中旬～下旬）、分けつ期（6月下旬）、出穂期（8月上旬～中旬）にそれぞれ1回ずつ、年間3回の採水・分析を行う。</p> <p>&lt;調査項目&gt; ①水素イオン濃度（pH）、②溶存酸素量（DO）、③電気伝導度（EC）、④生物的酸素要求量（BOD）、⑤化学的酸素要求量（COD）、⑥浮遊物質量（SS）、⑦全窒素（T-N）</p>
連携団体等	—
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>&lt;調査結果&gt;</p> <p>（1）北上川流域 T-Nについては農業（水稲）用水基準等をわずかに超過していた。 それ以外の調査項目では農業（水稲）用水基準等の範囲内であった。 なお、農業（水稲）用水基準等の超過による水稲の生育への悪影響は報告されていない。</p> <p>（2）鳴瀬川流域 T-Nについては農業（水稲）用水基準等をわずかに超過していた。 それ以外の調査項目では農業（水稲）用水基準等の範囲内であった。 なお、農業（水稲）用水基準等の超過による水稲の生育への悪影響は報告されていない。</p> <p>（3）名取川流域 全ての調査項目で農業（水稲）用水基準等の範囲内であった。</p> <p>（参考） 農業（水稲）用水基準等 ①pH：6.0～7.5、②DO（mg/L）：5以上、③EC（<math>\mu</math>S/cm）：300以下、④BOD（mg/L）：8以下、 ⑤COD（mg/L）：6以下、⑥SS（mg/L）：100以下、⑦T-N（mg/L）：1以下 （①～③及び⑤～⑦は農業（水稲）用水基準による。④は環境基準（農業用水）による。）</p>	
取組の点検	—
今後の取組目標	—

報告団体等 東北農政局

# 流域水循環計画取組状況

平成23年度

団体名称	特定非営利活動法人あぐりねっと21		
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ <b>豊かな生態系</b>		
活動事業名	①「南小エコころ研究所七郷堀を追い」②「南小泉小学校 環境調査隊！愛宕堰付近環境調査」		
取組の目的	広瀬川の河川の様子を見学し、続いて学区内を流れる七郷堀の役割と堀の現状や昔の水路の利活用などを地域の人から学ぶ。また、下流域の水田では居久根や水路の環境調査を行い、身近な生態系について学習する。 これらを通して河川の役割や流れる水の働きについて理解すると同時に、身近な水辺の安全についても併せて学ぶ。		
実施場所	仙台市若林区、広瀬川愛宕堰から七郷堀沿線域及び下流域の水田と長喜城周辺		
実施日等	①平成23年7月5日(火) ②平成23年8月30日(火)	着手年度	H19年度
取組の概要	<b>【平成23年度の主な取組】</b> ・仙台東土地改良区の職員から管内の概要について説明を受ける。 ・長喜城の居久根周辺及び水田や小排水路における環境調査(植物、野鳥、水質、魚類、昆虫)を行う。 ・七郷堀の流量観測と用水施設(愛宕堰、按配堀分水施設、高砂堀分水、昔の分水跡)の見学 ・七郷堀の水を利活用してきた地域の生活についてお話を聞く。		
対象者等	仙台市立南小泉小学校5年生	参加者数	延べ212名
連携団体等	仙台東土地改良区、南小泉小学校保護者の皆さん、(株)復建技術コンサルタント、(株)サトー技建、NPO法人あぐりねっと21		
取組状況の結果・写真・図表等			
 <p>植物の専門家による説明の様子</p>		 <p>採取した水の透明度調査の様子</p>	
 <p>七郷堀の流量観測の様子 (堀の幅、深さ、流れの速さを測り、単位あたりの流量を調べる)</p>		 <p>用水施設の見学の様子</p>	
取組の点検	地域の概要をはじめ、七郷堀地区周辺の生態系や、堰・分水・用排水路等の水利施設の役割を学習し、その中から各自が課題を見つけて調べながら解決し発表する機会を設けると尚よい。		
今後の取組目標	学習発表の内容を地域の人々にも発信し、それが交流の一助になるよう企画する。その交流を通して地域の歴史や生活を理解するとともに、自分も地域の一員であること、また用排水との関わりを意識付けできるよう図っていく。		

報告団体等 特定非営利活動法人 あぐりねっと21



# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	仙台市(環境局環境対策課)
取組分類	清らかな流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな流れ</span> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	天水桶手づくり講座の開催
取組の目的	天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知り、天水桶の普及を図り、水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めていただくことを目的としています。
実施場所	七北田公園都市緑化ホール
事業期間	平成23年10月29日(土)10時～12時半
取組の概要	<p>前年度まではニッカウキスキー工場にてウイスキー樽を利用した仙台天水桶作製講座を開催していたが、平成23年度からはゴミ箱等の身近な材料で天水桶を作製していただくことになりました。</p> <p>(1) 講演 10:00～11:00「雨水利用と水環境」(講師 東北工業大学 江成敬次郎教授)                  (2) 手づくり講座 11:00～12:30                  ①作業の説明                  ②作業開始(7グループに分かれて実施)                  ③「仙台天水桶」抽選会(作製した7個+完成品3個)</p>
連携団体等	仙台リバーズネット・梅田川
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p style="text-align: center;">参加者50名(申込者は80名以上)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;"> <p>写真左上:講演の様子                      写真右上:完成品(見本)                      写真下:手づくり講座の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	
取組の点検	
今後の取組目標	今後もイベントを継続し、天水桶の啓発と併せて、雨水利用と水環境に関する意識向上を目指します。また、参加者からのアンケート結果を参考に内容の充実化を図ります。

報告団体等                      仙台市

流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県仙台地方ダム総合事務所
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	平成23年度「森と湖に親しむ旬間」のイベント
取組の目的	児童に自然に親しむ機会を創出し、森林やダム等水源地の重要性について関心を高め、理解を深めるため。
実施場所	仙台市立大倉小学校
事業期間	平成23年7月13日(水)午前9時30分～11時30分 ～
取組の概要	大倉小学校児童がダムに流れてきた流木を使ったクラフトや焼き板標語板を作成したもの。
連携団体等	宮城県森林インストラクター

取組状況の結果・写真・図表等





取組の点検	おおむね、児童に目的は理解されたと思われる。
今後の取組目標	本イベントはH11年度より継続しているが、次年度以降も新たなメニューを検討し、児童に目的に対する理解を深めてもらうため、工夫して行きたい。

報告団体等 県河川課

流域水循環計画取組報告書



平成23年度

事業主体	宮城北部森林管理署	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
事業名	森林保全整備事業等	
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく、機能類型・施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源涵養機能の維持増進	
実施場所	北上川流域	
事業期間	平成21年度～平成25年度	
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生物多様性及び地球温暖化防止の為の森林整備 未施業森林の整備 450ha</li> <li>○ 保安林の適正な整備 未間伐森林の整備 380ha</li> </ul>	
連携団体等	なし	
取組状況の結果・写真・図表等		
○ 多様性に富む森林の整備 [実施例]除伐等による森林整備		面積 109 ha (H23)
○ 保安林の適正な管理と整備 [実施例]間伐等による森林整備		面積 12 ha (H23)
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的な事業実行に努めている。	
今後の取組目標	平成25年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・未施業森林の整備 450ha</li> <li>・未間伐森林の整備 380ha</li> </ul>	

報告団体等 宮城北部森林管理署

# 流域水循環計画取組報告書


平成23年度

事業主体	宮城北部森林管理署		
取組分類	清らかな流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな流れ</span> ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>		
事業名	森林保全整備事業等		
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく、機能類型・施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源涵養機能の維持増進		
実施場所	鳴瀬川流域		
事業期間	平成21年度～平成25年度		
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生物多様性及び地球温暖化防止の為の森林整備 未施業森林の整備 200ha</li> <li>○ 保安林の適正な整備 未間伐森林の整備 370ha</li> </ul>		
連携団体等	なし		
取組状況の結果・写真・図表等			
○ 多様性に富む森林の整備 [実施例]除伐等による森林整備		面積 31 ha (H23)	
○ 保安林の適正な管理と整備 [実施例]間伐等による森林整備		面積 31 ha (H23)	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的な事業実行に努めている。		
今後の取組目標	平成25年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・未施業森林の整備 169ha</li> <li>・未間伐森林の整備 339ha</li> </ul>		

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	仙台森林管理署
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	森林保全整備事業 等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく、機能類型・施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源涵養機能等の維持増進
実施場所	名取川流域
事業期間	平成23年度 ～ 平成27年度
取組の概要	○生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の維持増進のための森林整備 平成23年度実行面積 114.26 ha
連携団体等	なし
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>[ 平成23年度森林整備実施状況 ]</p> <p>作業種 : 本数調整伐</p> 	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の維持増進のための森林整備について、計画的な事業実行に努めている。
今後の取組目標	平成27年度末を終期とする今施業計画期間中において、未施業森林を主な対象として、引き続き森林整備を実施する。

報告団体等 仙台森林管理署


事業主体	宮城県土木部
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ 豊かな生態系
事業名	七北田川河口閉塞解消工事
取組の目的	東北地方太平洋沖地震に伴って、発生した津波により、河口部の堤防などが被災したことで、水の流れが変化し、河口が閉塞した。 洪水時の治水安全度や周辺環境への影響が懸念されるため、学識者、地元有識者及び関係機関からの意見を踏まえて、河口閉塞対策の工事を行った。
実施場所	七北田川河口蒲生地区
事業期間	平成24年2月 ～ 平成24年4月
取組の概要	震災後、閉塞した河口部分の砂州を掘削することや左岸導流堤を捨石で応急復旧し、干潟側への流れを抑制し、河川水を海へ誘導することで、洪水時の治水安全度を確保した。
連携団体等	-
取組状況の結果・写真・図表等	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <p>【砂州の掘削】 ・ 河川の流量に見合った断面の確保 ・ 掘削した土の干潟側への置土</p> <p>【左岸導流堤の補修】 ・ 現在の開口部への流れの遮断 ・ 干潟に潮沙が出入りする機能の確保 ・ 適切な導流堤の高さの設置</p> <p>【経過観察の実施】 ・ 将来干瀬が酷しいことから、復旧後の経過観察を実施</p> </div> <div style="width: 25%;"> <p>河口閉塞状況H23.8</p> <p>砂州掘削工事状況H24.2</p> <p>左岸導流堤補修H24.3</p> </div> </div>
取組の点検	対策工事後に定点で経過を観測し、河口部状況変化を確認する
今後の取組目標	安定した河口の維持

# 流域水循環計画取組報告書

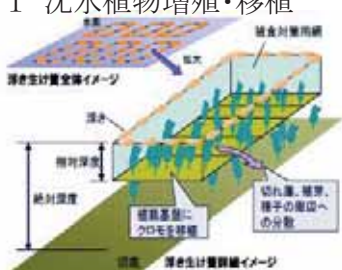





平成23年度

団体名称	ナマズのがっこう		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	伊豆沼・内沼上流域ため池のオオクチバス駆除		
取組の目的	農村生態系を保全しての昔の食文化の再現		
実施場所	伊豆沼・内沼上流域ため池		
実施日等	平成23年9月17日、9月18日、10月21日～22日、12月4日、12月10日	着手年度	H16～
取組の概要	<p><b>【平成23年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民にオオクチバスの駆除の必要性について座学と実技を実施</li> <li>・荒川水系4ヶ所のため池でオオクチバス駆除を実施。</li> <li>・北向前調整池でオオクチバス駆除後の在来魚生息状況を実施。</li> </ul>		
対象者等	地域住民	参加者数	100人
連携団体等	伊豆沼・内沼環境保全財団、NPO法人シナイモツゴ郷の会、伊豆沼・内沼周辺集落農業活性化協議会、伊豆沼・内沼ドジョウ・ナマズ研究会、八沢環境保全会、萩沢環境保全会		
取組状況の結果・写真・図表等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>バス駆除研修会座学</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>バス駆除作業</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>駆除したオオクチバスとブルーギル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>在来魚の生息状況調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>フナ類とモツゴ、タモロコ</p> </div> </div>			
取組の点検	平成23年度末まで大規模ため池15箇所、小規模ため池12箇所、合計27箇所のため池の駆除を行った。小規模ため池の生息状況が把握されていないため大規模ため池の駆除にあわせて隣接小規模ため池の生息調査を行いながらのため進度が遅い。		
今後の取組目標	外来種が在来の生態系に及ぼす影響を地域の人々にも発信して、駆除に対する理解を得て、地域住民と協力して、大規模ため池全ヶ所の駆除を目指す。		

報告団体等      ナマズのがっこう

事業主体	東北地方環境事務所
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	伊豆沼・内沼オオクチバス等防除事業
取組の目的	オオクチバス等による被害の低減と在来の生態系の復元
実施場所	伊豆沼・内沼
事業期間	平成16年度 ～
取組の概要	ラムサール条約登録湿地である伊豆沼・内沼において、生物多様性の保全や漁業資源の保護のため、オオクチバスやブルーギルによる被害を低減することを目的に駆除を実施し、両種に対する繁殖抑制・個体数抑制に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工産卵床による卵等の駆除</li> <li>・三角網、定置網、刺網による稚仔魚、成魚等の駆除</li> </ul>
連携団体等	請負事業
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>人工産卵床の引き揚げ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>人工産卵床に産み付けられた卵</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">三角網による捕獲</p> 	
取組の点検	駆除作業の省力化、ブルーギル等の産卵状況の把握
今後の取組目標	防除手法の改良・確立、ブルーギル等の繁殖生態の解明、地域主導型防除活動の推進

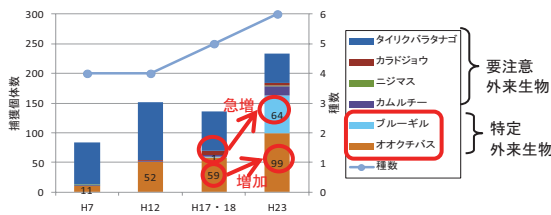


事業主体	宮城県(自然保護課)
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ <u>豊かな生態系</u>
事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業
取組の目的	自然環境の遷移の進行を抑制するとともに劣化した環境機能を修復し、多様な生物が生息する湛水湖沼の生態系を有していた頃の伊豆沼・内沼への再生を目指す。
実施場所	栗原市, 登米市内の伊豆沼・内沼流域
事業期間	平成22年度 ～
取組の概要	(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催 自然再生推進法に基づく自然再生協議会を開催した。(1回) (2) 自然再生事業の実施 ① 沈水植物増殖・移植(生け簀方式によるクロモ増殖実験, 埋土種子発芽実験 等) ② 水生植物適正管理(ヨシ・ハス群落刈り取り, マコモ植栽) ③ 水質改善導水実験(冬期間の導水試験, 水質改善状況等のモニタリング 等) (3) その他 アメリカザリガニによる沈水植物への食害を防ぐための防除技術の開発, ブルーギル駆除手法の開発を実施した。
連携団体等	財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2)①②, (3)の委託先)
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>1 沈水植物増殖・移植</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>浮き生け簀設置イメージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>設置した浮き生け簀</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>移植したクロモ</p> </div> </div> <p>2 水生植物適正管理</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヨシ群落刈り取り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ハス群落刈り取り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>マコモ植栽</p> </div> </div>	
取組の点検	継続的なモニタリングに基づき、科学的見地から検証を行っており、より効率的かつ効果的な手法の研究・開発に努めている。
今後の取組目標	多様な生物の生息地となる沈水植物群落の復元を重点的に実施する。

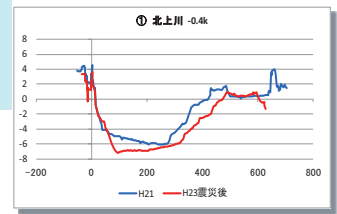
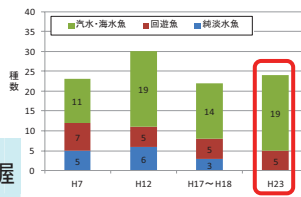
事業主体	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ (豊かな生態系)
事業名	北上川水系河川水辺現地調査(魚類)
取組の目的	北上川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする
実施場所	北上川水系(宮城県)直轄管理区間
事業期間	平成23年7月～平成24年1月
取組の概要	◎魚類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する ◎特定外来種等の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする ◎重要種の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする
連携団体等	

取組状況の結果・写真・図表等

■特定外来・要注意外来生物の経年推移の把握



■地震、津波による影響をふまえた確認種別(生活型)の変化状況の把握



■特定外来種の胃内容物調査による重要種への影響把握

ウナギ

ギハチ

タナゴ

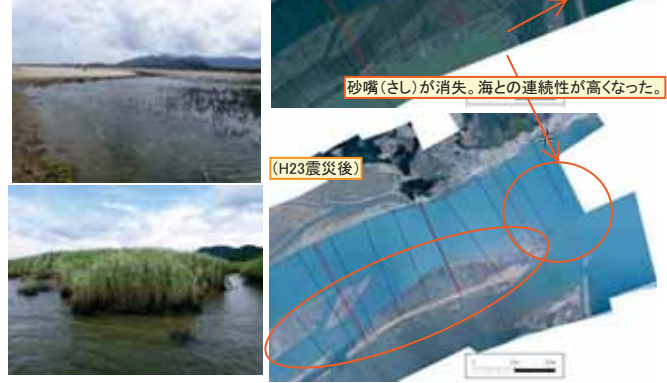
メダカ

サグラマス

キンブナ

**胃の内容物調査 (オオクチバス)**

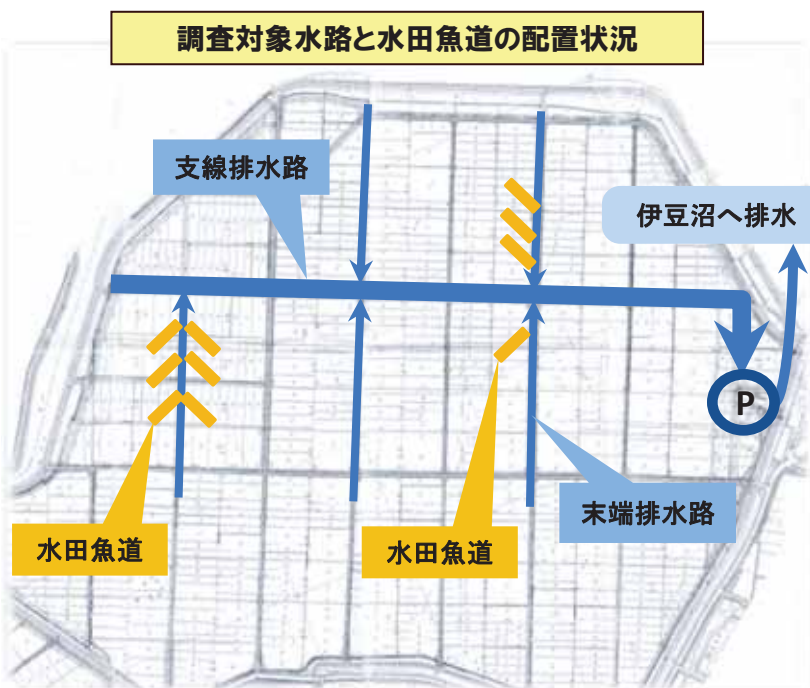
餌種	個体数	割合
ハゼ科 ヨシノボリ属	1	5%
コヒ目	3	15%
コイ科	7	35%
コイ科 ニゴイ	5	25%
コイ科 タモロコ	1	5%
コイ科 モツゴ	2	10%
コイ科 アシナガロウ	1	5%



取組の点検	
今後の取組目標	今後も継続して実施する

調査主体	農林水産省
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ <b>豊かな生態系</b>
調査名	環境配慮施設の効果的な配置手法確立調査
取組の目的	農業農村整備事業における環境配慮の質を一層向上させるため、環境配慮施設の効果的な配置手法等を検討する。
実施場所	宮城県登米市 宮城県営経営体育成基盤整備事業「飯島伊豆崎地区」
調査期間	平成22年度～平成26年度
取組の概要	農業用排水路に生息する魚類を対象として、農業用排水路とドジョウ等の産卵場である水田の分断を解消するための水田魚道を設置し、水田魚道の設置の有無や設置数の違いによる魚類の生息数を調査し、効果的な配置手法の検討を行った。 平成23年度の具体的な調査は、「農業用排水路内(支線・末端)の生息状況調査」、「水田魚道遡上・降下状況調査」等を行った。
連携団体等	新田北部土地改良区、ナマズのがっこう

取組状況の結果・写真・図表等



末端排水路に設置した水田魚道



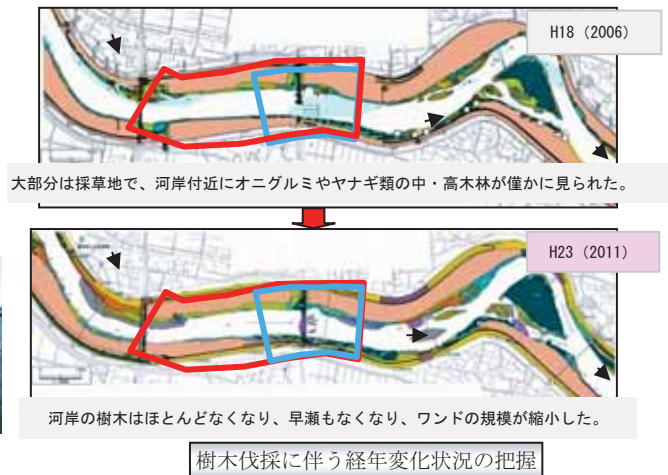
**【調査結果概要】**

- ◆排水路において最も多く確認された種は、ドジョウであり、その他メダカ、モツゴ、フナ等である。
- ◆水田魚道による遡上・降下魚種は、ドジョウが最も多く、メダカ、モツゴ、その他の魚種が確認された。

取組の点検	
今後の取組目標	

事業主体	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(環境基図作成)
取組の目的	鳴瀬川の植生状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	平成23年7月～平成24年3月
取組の概要	◎植生状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する ◎特定外来種等の分布状況を把握し、維持管理や工事施工にあたっての参考とする ◎重要種の分布状況を把握し、維持管理や工事施工にあたっての参考とする ◎工事施工済箇所モニタリングを行い、植生の回復状況等を把握し検証する
連携団体等	

取組状況の結果・写真・図表等



取組の点検	
今後の取組目標	今後も継続して実施する

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	川崎町
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	「水源の森づくり」育樹祭
取組の目的	活力ある緑の造成、気運を高め、次世代に渡る連体制を深めること
実施場所	柴田郡川崎町大字前川字再拜山
事業期間	平成17年 ～
取組の概要	川崎町森林組合に講師を依頼し、枝打ち体験・きのこの植菌体験・木工体験・飯盒炊爨、木の实当てクイズ等を行い、町民等への森林機能に対する理解を深めてもらう。
連携団体等	川崎町森林組合、NPO法人川崎の森を育む家づくりネットワーク キンビール株式会社・釜房ダム水源地域ビジョン推進委員会 NPO法人川崎町の資源をいかす会

取組状況の結果・写真・図表等



取組の点検	体験コーナーの拡充を目指したい
今後の取組目標	参加者の増員を目指し、内容の拡充を図る

報告団体等 川崎町

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県(自然保護課)
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進
実施場所	利府町, 富谷町ほか県内全域
事業期間	平成20年度 ～
取組の概要	<p>里山林は、幾世代にもわたって自然と共生した農林業が営まれることで形成された、身近で持続可能な生物多様性に富んだ自然空間ですが、近年は手入れが行き届かずに荒れつつあります。</p> <p>一方では、環境問題への関心が高まる中、環境に配慮した社会貢献の一環として森林づくりに取り組む企業等が増えています。</p> <p>このため県は、「みやぎの里山林協働再生支援事業」を通して、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援しています。</p>
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等

取組状況の結果・写真・図表等

・平成23年度の企業等による里山林整備活動の実施状況

市町村	件数	面積(ha)	活動内容
利府町	1 (延長)	5.94	広葉樹林の環境整備, 森林環境教育
登米市	1 (延長)	3.05	植林・広葉樹林の環境整備
計	2	8.99	



取組の点検	取組内容の認知拡大と拡充を図る必要がある。
-------	-----------------------

今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し、県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。
---------	--

報告団体等 県自然保護課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城北部森林管理署
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	森林ふれあい教室、林業体験 等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の促進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成21年度～平成25年度
取組の概要	○ 森林整備活動 大崎市 5.85ha(植付、下刈等) 栗原市 0.20ha(植付)
連携団体等	NPO等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">植樹活動の様子</p>	
取組の点検	地元NPO等により森林整備活動が実施されており、フィールドの提供等を行っている。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業の充実を図る。

報告団体等 宮城北部森林管理署

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城北部森林管理署
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	森林ふれあい教室、林業体験 等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の促進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成21年度～平成25年度
取組の概要	○ 森林整備活動 大和町 7.28ha(下刈、除伐、枝打ち等) 1.40km(遊歩道整備等)
連携団体等	一般企業、NPO等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>林内での学習会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>歩道整備の様子</p> </div> </div>	
取組の点検	企業のCSR活動及び地元NPOの活動として森林整備活動が実施されており、フィールドの提供等を行っている。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業の充実を図る。

報告団体等 宮城北部森林管理署



# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	石巻市立前谷地小学校, 登米市立東郷小学校 ほか
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	田んぼの生きもの調査
取組の目的	水田周辺に生息する生物の現状調査
実施場所	石巻市, 栗原市, 登米市 ほか
事業期間	—
取組の概要	<p>(前谷地小学校, 東郷小学校の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流域内の水田において, 魚類・カエル等の調査及び水質調査を実施した。</li> <li>・地元小学生と地元団体が共同で調査を行っており, 自然環境に対する理解を深めた。</li> </ul>
連携団体等	県, 市町村, 土地改良区, 学校, JA, 自治会等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>7/13 登米市にて①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>7/13 登米市にて②</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>7/19 石巻市にて①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>7/19 石巻市にて②</p> </div> </div>	
取組の点検	各地域において, 田んぼの生きもの調査が実施されている。
今後の取組目標	今後とも, 地元小学生や住民と共同して取り組みを行う。また, 継続(モニタリング)調査の充実を図る。

報告団体等      県農村振興課

流域水循環計画取組報告書




平成23年度

事業主体	石母田ふるさと保全会 ほか
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
事業名	田んぼの生きもの調査
取組の目的	水田周辺に生息する生物の現状調査
実施場所	大崎市, 加美町 ほか
事業期間	—
取組の概要	<p>(石母田ふるさと保全会の一例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流域内の水田を利用した「めだかの学校びおと一ぷ」内で、年2回魚類・カエル等の調査を実施した。</li> <li>・地元小学生と地元団体が共同で調査を行っており、自然環境に対する理解を深めた。</li> </ul>
連携団体等	県, 市町村, 土地改良区, 学校, 自治会等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>5/31 加美町①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>5/31 加美町②</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>10/12 加美町</p> </div>	
取組の点検	各地域において、田んぼの生きもの調査が実施されている。
今後の取組目標	今後とも、地元小学生や住民と共同して取り組みを行う。また、継続(モニタリング)調査の充実を図る。

報告団体等 県農村振興課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	曾根地域環境を守る会 ほか
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	農地・水保全管理支払
取組の目的	農地・農業用水等の資源は、地域共同の活動により保全管理されて来たところであるが、衰退する地域主体の保全管理の取り組みを強化するため、資源の保全管理活動や農村環境の保全活動、農地周りの農業用施設の長寿命化等に取り組む活動組織を支援するもの。
実施場所	栗原市 ほか
事業期間	平成19年度 ～
取組の概要	<p>(曾根地域環境を守る会の一例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地、農業用水等の資源保全活動 農地面積A=95.5ha 水路延長L=23.4km 農道延長L=6.8km</li> <li>・農地、農業用施設の長寿命化等に取り組む活動 水路やゲート類の保守管理と補修</li> <li>・農村環境の保全活動 農地周りの生きもの調査や小学生の体験学習の開催</li> </ul>
連携団体等	県、市町村、土地改良区、学校、自治会等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>資源保全活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施設の長寿命化に取り組む活動</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>生きもの調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>資源保全活動</p> </div> </div>	
取組の点検	各活動組織の活動計画に基づき、毎年実施されている。
今後の取組目標	各活動組織の活動対象農地面積を維持すること。

報告団体等                      県農村振興課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	おのだ城内・上区集落活動組織 ほか
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	農地・水保全管理支払
取組の目的	農地・農業用水等の資源は、地域共同の活動により保全管理されて来たところであるが、衰退する地域主体の保全管理の取り組みを強化するため、資源の保全管理活動や農村環境の保全活動、農地周りの農業用施設の長寿命化等に取り組む活動組織を支援するもの。
実施場所	加美町 ほか
事業期間	平成19年度 ～
取組の概要	<p>(おのだ城内・上区集落活動組織の一例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地，農業用水等の資源保全活動 農地面積A=153.8ha 水路延長L=28.9km 農道延長L=1.2km</li> <li>・農地，農業用施設の長寿命化等に取り組む活動 各施設の機能診断を基に水路や法面等の補修を実施</li> <li>・農村環境の保全活動 仙台市の中学校と連携した農業体験や地域資源を活用した都市住民との交流等を実施</li> </ul>
連携団体等	県，市町村，土地改良区，学校，自治会等
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>植栽活動</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水路の管理(除草)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>生きもの調査</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>調査に参加した地区の子ども</p> </div> </div>	
取組の点検	各活動組織の活動計画に基づき、毎年実施されている。
今後の取組目標	各活動組織の活動対象農地面積を維持すること。


報告団体等                      県農村振興課

# 流域水循環計画取組報告書

平成23年度


事業主体	笠島ふる里集落資源保全隊 ほか
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
事業名	農地・水保全管理支払
取組の目的	農地・農業用水等の資源は、地域共同の活動により保全管理されて来たところであるが、衰退する地域主体の保全管理の取り組みを強化するため、資源の保全管理活動や農村環境の保全活動、農地周りの農業用施設の長寿命化等に取り組む活動組織を支援するもの。
実施場所	名取市 ほか
事業期間	平成19年度 ～
取組の概要	<p>(笠島ふる里集落資源保全隊の一例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地, 農業用水等の資源保全活動 農地面積A=201.2ha 水路延長L=45.4km 農道延長L=16.7km ため池4箇所</li> <li>・農地, 農業用施設の長寿命化等に取り組む活動 各施設の機能診断を基に水路や法面等の補修を実施</li> <li>・農村環境の保全活動 農地周りの生きもの調査や花いっぱい運動, クリーンキャンペーン等の開催</li> </ul>
連携団体等	県, 市町村, 土地改良区, 学校, 自治会等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>法面・路肩の草刈り</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>農道への砂利の補充</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>芝桜の植栽・手入れ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>クリーンキャンペーン</p> </div> </div>	
取組の点検	各活動組織の活動計画に基づき、毎年実施されている。
今後の取組目標	各活動組織の活動対象農地面積を維持すること。

報告団体等            県農村振興課

事業主体	宮城県(北部土木事務所)					
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ 豊かな生態系					
事業名	多田川広域河川改修事業(大江川工区)					
取組の目的	多田川流域の洪水被害の防止など, 治水安全率の向上					
実施場所	鳴瀬川水系 多田川 大江川 大崎市古川南地区					
事業期間	平成4年度 ~ 平成50年度【多田川全体】(平成10年度~平成32年度【大江川工区】)					
取組の概要	鳴瀬川流域水循環計画内の河川改修事業は、下記のとおり実施しています。					
	事業名	事業規模	事業概要	H21事業費	進捗率	
	多田川河川改修事業 (大江川工区)	4, 500m	築堤・護岸	20,000,000円	72.9%	
連携団体等	国土交通省					
取組状況の結果・写真・図表等						
◎管理指標の経過		H17	H18	H19	H20	H21
	多田川流域の整備率	28%	28%	29%	29%	29%
◎代表例	<p>&lt;大江川の概要&gt;                  大江川は、多田川の内水河川であり、上流からの流入とともに市街地からの流出により、毎回のように入水被害に見舞われている。このため、大崎市の下水道計画と整合を図りつつ、国道4号バイパス西側に捷水路を掘削し、古川南土地区画整理事業等のまちづくりと一体となった整備を行っている。</p>					
			<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">土地区画整理と一体とした整備</div>			
取組の点検	大江川改修事業については、他河川への集中投資等に伴い、平成22年度～平成23年度まで休止の状況である。					
今後の取組目標	平成24年度より事業再開の予定であり、重点投資等、早期完成に向け事業促進を図る。					

流域水循環計画取組報告書

平成23年度

事業主体	宮城県(自然保護課)			
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系			
事業名	百万本植樹事業			
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造, 県民の緑化活動への積極的な参加促進			
実施場所	大崎市 ほか鳴瀬川流域一円			
事業期間	平成20年度～			
取組の概要	鳴瀬川流域水循環計画内の百万本植樹事業は, 下記のとおり実施しています。			
	事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽樹種
	平成20年度	大崎市	2箇所	ヤエヤマブキ ほか9樹種
	平成21年度	大和町ほか1	2箇所	ケヤキ ほか9樹種
	平成22年度	大崎市ほか1	2箇所	ソメイヨシノ ほか4樹種
平成23年度	(中止)	—	—	—
連携団体等	なし			
取組状況の結果・写真・図表等	<p>○代表事例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>植樹活動の状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>植樹活動後の集合写真</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>植樹箇所全景</p> </div>			
取組の点検	取組内容の拡充等を検討する必要があるほか, 事務処理の改善が要望されている。			
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動に関わり, より多くのみどり環境が造成されるよう事業を実施を図る。			

報告団体等 県自然保護課